京城日報　九日夕刊

本紙定價　一ヶ月金一圓二十錢　三ヶ月金三圓五十錢　六ヶ月同金七圓　一ヶ年同金十三圓五十錢
廣告料　五號活字一行金一圓五十錢
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光（長）四番　振替京城三〇〇番

鬱陵島電信不通　鬱陵島は八日より電信不能となり冠山……

自動車運送　……日より郵便逓送用自動車開始さるることゝなつた

北京政府の背後には
某々國の黑幕が介在するらしい
盧討伐を決意した原因

【奉天九日發電】北京政府が盧永祥の正式討伐令を出すに決定したに付き或る黑幕があると云はれて居る、それは某國が曆々裡に武器、彈藥、軍資金を給與することになつたからである某國は永い間紛糾した東亞の利權を獨占せんため曹氏を助け政府を助けつゝあるのである、それが漸くとも某國は飽迄直隷より巨萬の放資をなして平和のうちに何物かを求めて居る、平和の假面を冠つた侵略である、一特種の戰直戰でも某國は飛行機と操縱者と或る物とを與へて吳佩孚氏に一戰の功をなさしめた蘇州に於ける張作霖の大敗の如きは某國が與へた自動車機關銃隊が奉天軍の前面に現れて猛射を試みた結果であるその他海上に於ても非常なる援助を與へて外交問題を惹起せんとした事もあつた位であるその後張氏は非常に憤慨して東三省に於ける某國の利權問題は惡化してその影響が漸くなつた今回の吳佩孚援助もいたく張氏の氣を損してゐる若し張氏が天下に令する樣になれば某國は非常なる不利の地に陷るであらう

日英陸戰隊は上海に上陸

【上海九日發電】九日朝四時に我陸戰隊上海に上陸し要所を固めつゝあり午前七時英國陸戰隊も亦上陸中である

各戰線とも砲火を交へ居るも戰局には變化なし

浙江軍の策戰
宜興方面に攻勢をとる

まで進出した今回の浙江側の策戰は劉河の資渡方面に守勢をとり宜興方面に於ては攻勢をとるらしい

米國よりの密電
支那總理の手許へ

【北京八日發電】米國々務卿ヒューズ氏は最近十日間に亙り總理代理顏惠慶氏に宛て西面の形勢を憂慮して支那の時局に關し重大な打合せを爲した形跡があるヒュウズ氏は六日顏總理に到着した駐支米國公使シャアマン氏と最後の打合せを爲し急電を飛ばせて顏惠慶氏に何事か通告し來つたものと思はれる何事か今や米國が支那內亂に乘ずる何事か重大なる計劃を運らしあるやも知れざる事實である或は腹巡りしたるやも知れぬと

宜興長興方面
既に戰鬪開始

【上海八日發電】宜興、長興の戰線にては既に戰鬪開始され長興の浙江軍は七日始めて宜興方面の江蘇軍攻擊を開始した宜興を去る一里餘の地點に於て兩軍銃火を交へつゝある盧永祥は三日以內に宜興

【上海八日發電】宜興方面は六日夜激戰あり第四師團長陳樂山の率ゆる浙江左翼軍は既に宜興を去る二十支里の地點らしい

齊の大本營の警戒
行動不穩のものは悉く銃殺

【上海八日發電】情報に據れば齊燮元氏は二日崑山に到着直に軍事會議を開いた齊は護衛兵一ケ大隊を隨へ機關銃四十臺を擁へ居り大本營附近は嚴戒陣を布き崑山との交通連絡の遮斷を恐れて交通機關を破壞し電信不通となし不穩の行動を爲す者は悉く銃殺の刑に處しつゝあり崑山の商家は皆閉店したものが多かつたが八日より開店せるもの相當にあるらしい

齊燮元引返す

【上海八日發電】浙江軍は八日宜興を東南に距る四里の地點に在る滬寧山鐵を占領した江蘇軍側から出る報に依れば崑山にあつた齊燮元は常州に引返した江蘇軍內部の度の總攻擊が効を奏せなかつた爲で相當悲觀說が行はれて居る

租界擴張
外人側の要求

【上海八日發電】蘇浙兩軍の開戰と共に上海租界は避難民安全の地となつた事實に鑑み歐米人側に於て寧ろ此際治外法權を新に定め租界擴張の必要を唱へ支那人に共鳴を求めて居る

曹吳討伐
段祺瑞　近く宣言する

【上海八日發電】段祺瑞の代表者上海に來り目下浙江側と打合せ中である段氏は近く曹錕吳佩孚討伐に關する宣言書を發表する筈で直隷派は益々危殆となつた尚ほ聞くに段祺瑞氏は山東、山西、安徽の舊部下に蹶起を促し『我曹錕を擊殺し國家に禍を除くに至つた』と通電したと

吳佩孚
變裝して
天津に入る

【奉天八日發電】盧永祥討伐總司令命令が下つた由で奉天側は愈々かと色めき居る處へ吳佩孚は七日密かに變裝して天津に入り八日は奉州の前線を自ら指揮するとの情報が確地に傳はつた尚は八日奉天軍は白七十哩近く迄侵入したが之は開戰すれば奉天側が敗ると云ふ觀測で金融を買ひ集めに努める結果である

蘇軍一大隊降伏

【上海八日發電】平望に在りし江蘇軍の約一個大隊は浙江軍に降伏を申出でたとの確なる情報不明

張作霖正式宣戰布告

【上海八日發電】張作霖氏は北京政府及び吳佩孚氏に對し正式に宣戰を布告した（寫眞は張作霖氏）

河南軍戰線へ

【上海七日發電】七日外人方面に達したる南京來電に依れば吳佩孚氏の送つた八千の河南軍は南京に到着した、この內四千名は崑山に其他は太湖方面に送つた　また杭州よりの來電に依れば浙江軍は宜興の手前二里の獨山鎭を占領し目下宜興攻擊中であると攻擊の命を下すべしと豫期される

依然として
變化はない
其後の戰況

【上海八日發電】戰局依然として變化なく黃渡は依然浙江軍の手に在りて一進一退し瀏河と嘉定の中間に於て血戰しても、黃渡附近の線路方面は鐵道と電信が共に破壞し……

下岡總監南鮮視察記（承前）
雨を冒して全州へ
東津水利紛擾調停
【高須賀特派員發電】

【全州發電】九日は午前七時豫定の如く五臺の自動車に分乘旅館を出で不二干拓地視察に向つた。然し折柄夜來の雨烈しく道に堤防は土壓緩み頗る危險なる爲め堤防の入口より人數を減じ自動車を三臺とし大部分は此處に待合せることゝなつた。雨は益々加はり自動車は漸く難しく動搖甚だしく心配を感ぜしめた。

總監一行
は之にも屈せず自動車を進め漸くにして小高き丘に到着、移民代表者に迎へられて移民村に來れば總監は笠を着た移民及移民學校生徒に接し雨に濡つゝ懇篤して總監を迎へた。夫れより移民指導者の說明にあり總監も熱心に之を聞いたが終りに雨激しき爲め堰堤及び耕地の視察だけは見合せそのまゝこの移民村を辭した。道路は堤防益々危險なる爲へ廻もすれば轉覆せんとし危險言はん方なく辛うじて堤防入口に戾り

に來り再び五臺の自動車で群山市中に歸り高原冷藏所及製鑑所等を視。精米所並に機業組合所を巡過し午前十時

群山を辭した。
この時雨は暫らく止んだ五臺の自動車は全速力にて全州街道を疾驅し午前十一時木川浦に到着、直に全州街道を右に金堤方面に向つた。金堤郡竹山面旱害地視察に外ならぬのであつた。然るに再び雨は豪雨となつて降りに自動車ふるに金堤より竹山面に至る三里の道は名高き惡道路と恰も不二干拓地の堤防の如く自動車の危險甚だしく頗る困難の旅となつた。之が爲め目的地たる東津江沿岸に出づるを得ず途中にて停車し旱害の狀況等を眺め此處より道路出水の爲め豫定の金山寺視察を見合せ再び

木川浦に
引返すこととなつた。竹山面多年の懸案は東津江水利組合の行惱にて道は東拓熊本、橋本、辻、阿部等の大地主の意見衝突し今日尚ほ解決を見ざる問題である、而かもこの水利成立せば蒙利區域一萬四千町步と云はれ本年の如き旱害は直に除去さるゝと云ふ大問題である總監は之を非常に心配し大地主の紛み合を調停した。その結果互に利益不利益は知事に一任すべく地主側は既に之を承諾することゝなり總監も非常に滿足し再び混濁の道を引返して金堤郡廳に向つた金堤郡廳には官民の出迎へあり總監は之に會釋して一通り郡守の報告を聽き一同と會食後住民の陳情を聽き

東津水利
であつた水利組合の紛擾は金堤郡民の希望として總監はそれは近く解決すべきを答へ再び木川浦に出で前日視察した群山農場を通過し全州街道を一路全州に向ひ午後五時薄れ日となつて全州に入るや直に道廳に到り總監は知事より詳しく道務を聽取し次いで一同に一場の訓示があり知事は之に答へた。それより別室に設けられた知事の招宴に臨み總監より道及市民に對する懇篤なる挨拶ありまた市民より……女子高普等を巡視し

道廳視察
を終つた後總監は……

自動車にて市內視察を始め李朝の始祖を祀れりと云ふ慶基殿に行き更に慶基殿並に李王家廟所等を觀察し市內を一巡して午後七時漸く旅館に入る入浴後夜食も取る間もなく市民有志凡そ十名餘旅館に押掛け道路問題、鐵道問題、旱害救濟、女子高普設置問題その他約八九件を二時間に亙り陳情した。總監は快く之を迎へて食事前にも拘らず一々丁寧懇切にその理非曲直を答へた。この道廳と熱心に市民を感激せしめた。斯て道廳の首腦者及一行と共にし晩餐會に臨んだが出發以來本日の旅行は最も困難であり危險であつた。この日行程約六千里。

午後十時
過ぎ歸宿。雨は今尚ほ歇むべくもない明日の日程は未定。

政府對三派
一致した普選案
前回保留された事項

【東京電報】普選法案作成に關する政府及び與黨三派聯合協議會は八日午後一時內閣書記官長官邸に開き前回の協議にて未決定の儘保留されし左の件

一、選擧事務所及び運動員の制限に關する件
一、開票所及び選擧立會人に關する件
一、運動費の制限に關する件
一、補缺選擧に關する件
一、罰則の改正に關する件
一、中選擧區制採用に伴ふ別表作製の件

につき意見交換大體双方意見一致せるより內務省にて聯合會の結果を基礎とし條文作成に着手する事とし細目は双方小委員を選び更に協議を申合せ五時散會した

總督辭任說は誤傳

【東京支局發電】九日付朝刊の某新聞は京城電報として齋藤總督の辭任を報道してゐるが政府は齋藤男の朝鮮總督として長く其職に在る事を欲し總督も亦其決心なるを以て此際にて何等なる事はなくされば全くの誤傳に過ぎないから半島の民心は斯の如き流言に迷はず安心して可なり

廢棄艦の處分愈よ終了
軍縮に崇られた戰艦の末路

【吳八日發電】華府會議に基づく廢棄艦處分は去る六日夜館山沖にて擊沈された安藝を以て最後とし大艦の處決を告げた今處分された各艦の成行きを示せば左の如し

擊沈　されたもの——肥前（佐伯灣にて）安藝、薩摩（館山沖にて）

拂下　げとなれるもの——伊吹（十四萬七千二百圓）生駒（十六萬六千七百圓で長崎三菱造船所へ）鹿島（川崎へ）鞍馬（近く土佐と共に中央政府の手にて入札の筈）三笠（日露戰爭に於ける名譽戰艦として三笠保存會の手で永久保存するに決定）攝津、敷島、朝日（武裝を解除して特務艦に改造し又噸數制限條約の犧牲となつて條約當時の未成艦赤城加賀は航空母艦に變更改造工事中）

加賀は……尚條約範圍外なるが戰技演習の爲め津輕、石見の兩艦は須賀沖で擊沈されたのである、斯くして我海軍の花形として一時ときめきし戰鬪艦も軍縮の大鉈の犧牲となつた

天鬼奉天へ

【東京電報】東蒙古に勢力を有して張作霖氏と密接の關係にある馬賊の頭目天鬼事鈴木益三は東京に滯在してゐたが奉天軍起つとの報に接し八日急遽奉天に向つたが氏は多分奉天軍に參加するであらう

砲聲響く

【上海八日發電】閘北六三園方面では八日正午頃から盛に砲聲を聞き日暮頃から益々猛烈になつた支那人側では劉河の浙江軍が退却し江蘇軍が上海に殺到するであらうとの說が盛に流布されてゐる

南京人心動搖

【上海八日發電】南京にては蘇軍の敗報頻りに傳はり人心動搖し在留日本人は避難せねばならぬかも知れぬとて軍艦勢田は萬一の場合は艀にて邦人を避難せしむる準備が出來たと

……要を認めしめようとの說が起つたが之は尤も注意すべき事である

石油利權
佛露代表會商

【莫斯科八日發電】フランス石油會社代表者三名は目下露國政府と重要なる利權讓り渡の可能性につき商議中である該利權は主として裏海沿岸地方に於て大戰前ローヤルダッチ石油會社が契約して未採掘の儘になつてゐた石油を再び採掘するに在る

關釜海底線故障

釜山下關間海底電信線は八日より不通となり目下他線代用試驗中なるが內地釜山間電報は多少遲延を免れぬ

朝鮮酒の釀造改善（三）
指導に關する施設
井上稅務課長語る

（ロ）汲水量　仕込汲水は藥酒に在りては九水內外を普通とし尚多量の後水を汲む習慣あるが爲酒の保存困難に付最初の汲水を多量にして後水は之を減少するか又は全然廢止することに指導すること燒酎に付ては蒸水を別にし十水內外を普通とするも充分醱酵せしむる爲には之れ以上の汲水を爲さしむること　前記の汲水量に付ては相當試驗の上其の地方に適應する程度に定むること

（ハ）仕込水の加工　燒酎は酒精分を多く生產すれば足るものなるが故に軟水仕込又は寒冷の場合に於ては仕込水に食鹽其他硬度加工劑を添加し醱酵を助くることに努むること

（ニ）擢入操作、擢入の度數は配合量及仕込方法に適應せしむることを要するを以て特に此の點に意を用ひしむること

（ホ）仕込及溫度　醪仕込の溫度は十五乃至二十度最高溫度は二十度乃至二十五六度を適當とするを以て可成右の溫度を保つことに指導すること

（ヘ）醪熟成期間　醪熟成期間の永きに失するは不利なり而して其の期間は燒酎藥酒に在りては普通二週間乃至二十日內外を可とするに付可成右期間內に熟成せしむることに指導すること

（五）酒類の製成

（イ）酒類製成の時期　醪熟成の過不足により製成步合に影響するが故に其の時期を失せざる樣熟成の程度に注意せしむること

（ロ）藥酒の搾揚　藥酒は清酒式に槽搾する方法は勿論品質良好なるべきが故に可成酒槽にて濾過し清澄せしむる樣指導すること

（ハ）蒸餾器の改善　燒酎の蒸餾器には必ず冷却器を備付けしめ酒精分の放散を避けしむること

（ニ）腐造の改善　醪仕込中腐造に傾きたるもの及變敗酒類に對しては除酸除臭清澄等酒質の矯正を期する適當の方法を授くること

（ホ）酒類の貯藏　朝鮮酒の貯藏力に乏しきは品質の不良貯藏方法の粗雜に基因すること大なるが故に貯藏容器の改善と共に其方法につき指導すること

（六）從業者の教養　斯業の改善をなさしめむとせば先づ從業者の智識を啓ひ其了解を得せしむるを必要とす殊に釀造業の如く其の技術理論の深遠なるものにありては特に之が必要切なるを以て左の各項に依り之が向上を計ること

（イ）酒造法講習講話（ロ）巡回指導（ハ）實地試驗（ニ）酒造組合の組織（ホ）品評會又は酒會の開催

第三試驗事項　指導方針を確立する爲各地方の實情に應じたる酒類の試驗を行ひ指導上遺憾なきを期することゝし其の主なるもの左の如し（イ）原料の利用（ロ）麴子改良試驗（ハ）仕込汲水適量試驗、（ニ）加工藥品の添加試驗（ホ）擢入試驗（ヘ）醪濾過試驗（ト）藥酒の火入試驗

第四指導實施の方法　指導は左の順序により之を行ひ實績の擧揚に努むること

甲對人的順序　一、大都邑地より可成實施すること二、相當の資金を有し將來發展の見込あるものより實施すること三、指導上の便ある酒造場より實施すること四、相當理解ある篤志家より實施すること五、從來記帳其の他官廳の命令を遵守し尚一般同業者間に信望ある酒造場より實施すること

乙對物的順序　一、原料の精撰二、麴子使用量の減少三、酒母の使用四、仕込配合量の調節五、後水使用の減少及廢止六、生產費の節約七、擢入操作の節八、濾過方法の改善九、貯藏方法の改善十、蒸餾器の改善十一、品評會又は研究會の開催（完）

上院改革問題は
愼重調査考究の上
研究會は態度を決定する

【東京電報】貴族院改革問題に關し研究會では、休暇明けを期して各派的の協議に入る豫定であるが政府の態度が一に貴族院の意嚮を見て之れに善處せんとする樣子なので研究會としては最も愼重に研究して權威ある成案を得る意嚮なので今後は更に調査考究を行つて全般的に改造の方針を決定し單に政務審查會の手に委せず改めて十五名位の特別委員を擧げ伯、子、男各爵毎に數選し夫々適任者を選任し或は革案等に關する件で近く幹部の協議會を開く筈である

新浦港聯絡船
期成會委員
總督に請願

咸鏡南道新浦港聯絡船期成會實行委員根本陵、太田昌三、佐々木龍三郎三氏一行は聯合の目的貫行の爲め五日入城爾來朝鮮鐵道局、遞信局、京城管理局等の各關係方面を訪問して朝鮮郵船が新浦港に寄港を爲すことが單に新浦港のみならず全朝鮮より見るも必要なる所以を說明し左の請願書を提出したと

請願書

現行元山清津間の鐵道聯絡船を新浦港に寄港せしめられん事を懇願す

當新浦港は三方に山岳を繞らし前面馬養島を控へ日本海の波浪は港外に遮り港內風波穩にして水深く大船巨舶の碇泊に適し港口東西に通じ巨船の出入至便にして北鮮に於ける港灣中優越なる良港を形成し且つ咸鏡一圓に亙り廣漠たるの地理を占め交通の機關開設せらるゝ時期到達せば不日大呑吐港たるの使命を負ふや必せり

茲に咸鏡線鐵道工事も既に當地迄で延長せられ愈々十月上旬を期し開通の運びに至りたるは邦家の爲め慶賀に堪へず又以て地方產業の振興を促進せしむるに偉大なるものと信じて疑はざる所なり

頃日以聞する所當新浦以北の鐵道未開通區間は自動車聯絡を結び旅客の輸送を計畫し設備着々と進捗しつゝあり之れが實施の曉には沿道の住民は便益を享受する事尠からずと雖とも萬全を期し難く利用の範圍も又全般に行き渉らざるの傾きあり然るに現在實施の元山清津間鐵道聯絡船をして鐵道の延長に伴ひ其營業開始と共に當新浦港に移し船車聯絡を計るは地方產業の開發に及ぼす而已ならず咸興利原方面の奧地一帶數拾萬民衆の交通上重大なる福祉を增進すると共に一般旅客の行程を短縮し費用を節減せしめ尙は又地方開發の助長に關する所以にして住民一般之れが渴望する所なり冀くは閣下の御仁慈を垂れ何卒前述の趣意御賢察を仰ぎ度此段謹て請願仕候也

警務局長に內定した　三矢宮松氏

軍司令官登廳

八日着任した鈴木軍司令官は九日初登廳軍職員一同を集めて新任挨拶をなし赤井參謀長より狀況報告を聽取したる後總督、李王家、李堈公家其他の順序に新任挨拶の爲め歷訪した尚ほ同日軍司令部內の初度巡視を行ふ由

地方巡視

鈴木軍司令官は十月下旬頃迄に概ね鮮內諸部隊の狀況及國境一部の初度巡視を了し又國境守備隊等は嚴寒にして最も守備兵の辛苦しつゝある時を選んで巡視する筈

羅馬法王廳使節

滯京中の羅馬法王使節ヤルジニ氏は九月十五日京城より元山に赴き十六日は元山市中を視察し十七日は德源郡北城面文坪里天主教學校及び附近鮮人の農業狀態を視察し十八日高山を視察し同地一泊十九日歸城すると

商議聯合會出席者
京城からは正副會頭

來月二十五日から東京に於て開催の臨時聯合商業會議所聯合會に出席すべき京城商議の代表者は渡邊會頭、賀田副頭に內定してゐたが賀田氏は差支の爲め十一日他の常議員詮……

茶話

近く英國大使エリオット氏が入城朝鮮ホテルに投宿中のことについて一寸聞きたいことがある▲といふのは別に他のことではないが大使の入城中朝鮮總督府で職身訪問された人々があつたやうである▲しかるに總督府の訪問者に對して一人も大使は面會をせなかつたのである▲折角訪問したのに面會せぬといふのは如何にも誤解を生じ易いやうにとれる▲もしも斯うした誤解をされてゐる所があるならばソレこそ大變な誤解である▲ソレは英國の習慣として一面識のない總督府の人に會ふときはいかなる身分の人でも必ず何人からかの紹介狀を持參することになつてゐるからである▲話は違ふがモ一つ序に言つて置きたいのはよく見受けることだが折角外國の方を案內して卓を同じうしかも隣席した場合でも我國の人は一向に話をせない▲ドウせお互に外國語は誰でも完全に出來るものじやないから少し位間違つたつて構はぬからドシ〳〵話した方がいゝ▲でないと生氣のない誠に陰鬱な卑屈な國民といふことになつてしまふから。

天氣豫報【十日】

晴一時曇

九日正午　攝氏二五度三　華氏七七度五
同最高　攝氏二二度六　華氏七二度七
滿潮　仁川　午前一時十五分　午後一時三十五分

人事消息

▲松尾千治氏（釜山稅關監查課長）九日朝入城不知火旅館へ
▲兒玉晉一氏（江原道警察部長）八日夜入城不知火旅館へ
▲加藤東大門署長　十日午後二時着任の筈
▲前田兒熊氏（辯護士）今回黃金町二ノ一四八に移轉
▲黑澤明九郎氏（京畿局次長）京畿線出張中の處九日朝歸任
▲齋藤新德氏（同運輸課長）同上

公會私會

……議員全部參集を求め援護協議の上東上員を決定する事となつた

◇定例局部長會議　定例局部長會議は九日午後二時より第一會議室に於て開催した

◇檢穀支所長會議　穀物檢查事務に對する指示及打合せ並支所長意見聽取の爲京畿道に於ては來る十月七日、八日二日間管內穀物檢查支所長會議を開催することに決定目下準備中にして檢查事務改善に關する支所長の意見並に平素疑義の點は詳細之を提出せしめ充分なる指示を與ふる由

小學兒童日用
教科之必需品　販賣員募集
賣行收入共確實多大教育方面有經驗者一層可至急照會詳細回答
大阪北區東權現町一二三地
株式會社　田口商會大阪支店出版部

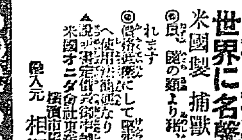
氣象日報（九日）

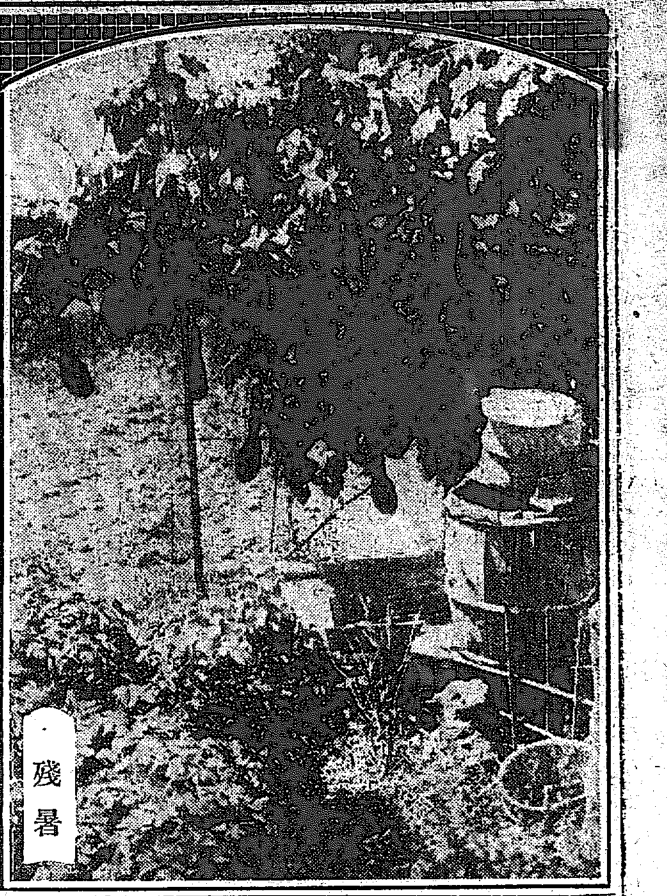
家庭用線香
いかるか　約五寸　十二把紙箱入　金一圓
永壽香　約四寸五分　十二把紙箱入　金七十錢
日盛御報次第呈送
內地送料十二錢
鳩居堂　京都寺町　振替大阪六三八

拜啓時下殘暑難凌候處益々御繁榮の段奉慶賀候陳者弊所儀各位樣の御厚情に依り本年一月以降主として車輛附屬品の製作販賣致居候處今般舊主人殿並に共立企業株式會社殿東京町田工場殿等の特別なる御援助に依り8印繼手類並に櫻印月印バルブ、コック類を販賣致事と相成候就ては微力一層奮勵日頃の御愛顧に報ゆるの覺悟に御座候右樣の次第に付き今後共豐福商店同樣御愛顧御引立を相蒙度此段御願を兼ね御挨拶申上度如此御座候　敬具
大正十三年九月二日
大阪市西區立賣堀北通六丁目卅一番地
豐福製作所　足立長次郎
電話長新町二〇七二番
各位殿
追伸　8印繼手類及櫻印月印バルブ、コック類は當所營業部にて取扱可申候

謹啓益々御繁榮奉賀候陳者弊社一手販賣の8印繼手の需要は各位の御引立に依り月々其量を遞加仕り從て製造者木津川製作所業務も益々盛大に赴き候段感謝の至りに不堪候右繼手の販賣に從事せられ候處今般同店の都合に依り特約解除致し候に就ては新に豐福製作所主足立長次郎氏に繼手特約店に選定致候間此段御了承の上何卒從來の各特約店同樣倍舊の御愛顧を賜り度奉希上候先は右御挨拶旁々御願迄　敬具
大正十三年九月　日
株式會社　豐福商店　木津川製作所總代理店
共立企業株式會社
東京營業所　東京市麴町區八重洲町一ノ一
大阪營業所　大阪市北區中之島二丁目一五
各位殿

營業品目
豐福製作所製造品
機關車、客貨車、電車、造船用品
一、鑄鋼製品　アクスルボックス、ブレーキブロック、チルドロール其他
一、可鍛鑄鐵製品　バッファー、ケース、ダイナモプーリー客車用高壓接手類
一、砲金眞鍮製品　高壓用ストップバルブ並にコック車輛用バルブ、ジョイントランプ其他裝飾品
一、工作機械　各種レース、セーパー、プレーナー、ミーリングマシン其他
一、8印繼手類
一、スプリング各種
一、暖房裝置一式
豐福製作所營業部取扱品目
一、櫻印月印バルブ、コック各種
一、機械工具類一式

新荷到着
米國製けものとるきかい

世界に名聲轟く
米國製捕獸器を使用されれば
◎鼠、鼬の類より狐、狸、熊等迄容易に捕れます
◎價格低廉にして堅牢且つ永久使用に耐へ使用法簡單なり
▲說明書定價表御申越次第無代送呈
米國オニダ會社東洋一手販賣店
横濱市本町二丁目
發賣元　相澤敏雄商店トラップ部
米國製けものとるきかい



残暑

宮家の御結婚は 御希望に副うて 華族一般から宮内省で選定

宮内省は秩父宮殿下の妃宮御選定に就り其選定範圍は前例を破り五攝家以外の一般華族を網羅する事となつたが最近久邇宮朝融王殿下の御婚約解消等の問題に鑑み宮内當局は一層慎重の態度をとる事は勿論であるが更に進んで皇族御自身の御理想御希望御趣味等に就て能く理解申し上げ其御希望に添ふべく御努力申上げる事となつた右に付き宮内某高官は語る　今後とても皇族の御結婚は成可く御自由にとの見地から御選定申上げた現に宮様方の中には宮樣御自身の御主張御希望から御結婚遊ばされた御方もあつた今後宮内省は成可く皇族方御自身の御理想や御趣味の命ずる儘に御選定申上げ其の範圍の如きも華族全體に及ぶ事になるであらうと云々（東京電報）

翌日平壤に到り聯合演習に參加するものにて今の處兩氏の調査に依れば汝矣島は陸軍機として先づ適當なる由

國民義勇航空團 民間飛行の發達を期す爲め 木村中將を顧問として設立

我民間飛行の發達を圖るべく『國民義勇航空團』と銘打つた航空團が生れた顧問の木村中將等も相談役として活動してゐるが愈々實際運動に入ると云ふので九日上野精養軒に於て會合を開き諸般の打合せをなす筈で追つて各府縣には支部を設けて斯界の指導と援助に心懸け進んでは航空界入りとする意氣込で安滿航空本部長なども力瘤を入れてゐるそうである（東京電報）

米機紐育安着

【紐育八日發電】八日朝ボストン市を出發した世界一周米國飛行機は八日午後三時四十分當地に安着し、熱狂した數千の群衆より非常なる歡迎を受た

小麥を作つて パンを召上れ 米は亡國的食糧だ 勸業模範場久次米技師が檄を飛ばす

朝鮮の勸業模範場の技師久次米邦藏氏は嘗て米食を排しパン食を十數年來實行してゐるが今般各方面に檄を飛ばした
それは日本人が米を常食とし之が生産の爲め國家國民を舉げて漑顧してゐるが生産地不足で糧食的缺乏を來す時機が來る事と米價が民度に比し非常に高價に過ぎるとの二點を基礎に歐米人のパンの原料が石十圓強であるに米は石四十圓もするそれで農家は引合はぬと云ひ消費者は高いと云ふ實際石四十圓もしては亡國的の食糧である之に代るにパンを以てし麥作を利用して畑作を爲せば耕作地は幾らでも擴げられるし不作の場合も救ひ昔其儘の四ヶ國式の米作をやめて國家國民は國外生産的の事業に努力すべしと云ふのである

所澤京城間 爆撃飛行 毛内大佐下檢分

所澤飛行學校爆撃飛行隊の所澤京城間無着陸飛行計畫は十月中旬決行の豫定にて目下航空本部より之が準備の爲め毛内大佐參謀田太尉の二氏朝鮮飛行社に豫備調査中である聞く處に依れば同機は太刀洗の上空を經て一氣に所澤京城間を飛び汝矣島に着陸し同夜は同所に宿泊

三水の初霜

咸南の高原地帶は例年霜害の現象が著しく早いが本年も八月三十一日三水郡には既に降霜があつた旨同郡廳から報告があつた蓋し高原に於ける最初の結霜であらう

小川平吉氏 結婚

政友會の領袖小川平吉氏は去る四月三日市ケ谷藥王寺前町支配人矢野中龍彦氏の令妹セキ(三七)と結婚式を擧げた（東京電報）

總督府囑託松本亦太郎氏囑託帝國大學教授松本亦太郎、桑田芳藏博士等催眠の研究を續けて事業を實施する事となつた尚將來全國的に行ふ意嚮であると（東京電報）

支那政府から 敍勲さる 田中高等課長外三名

大正十一年三月咸鏡南道中國安東縣遊擊に於ける馬賊頭目長江好の部下百五十名の討伐並に匪賊の功により今回支那政府より左記四名は夫々敍勲されたる旨在北京日本公使館より在安東領事館宛通報があつた（安東縣）

嘉禾章五等　朝鮮總督府警務局高等警察課長　田中武雄
同六等　惠山鎭警察署長　田口禎熹
同六等　在安東領事館書記生　吉田喬三郎
同七等　鴨綠江採木公司理事　竹尾安之助

慶北迎日郡に、眠り病續々發生す 羅南騎兵聯隊にも一名 全鮮で十二名、今後猖獗せぬ見込み

九龍浦に男女六名の嗜眠性腦炎患者を發生した慶尚北部迎日郡に於ては六日更に浦項に鮮人男一名罹病せるを發見し同患者は七日死亡した。又七日には滄州面納谷里に鮮人男一名、九龍浦にも更に鮮人男一名發生した。此他に羅南騎兵隊に於ては去る五月十九日内地より同隊に入營し來れる兵卒二名が入營の翌日より嗜眠性腦炎に罹り内一名は死亡した京城府内の一名を加へて全鮮の嗜眠性腦炎患者數は是れにて累計十二名を算し内三名死亡した内地に於ける同病は昨今漸く下向きとなれる趣あり朝鮮に於ても蔓延の流行は見ないであらうと觀測されて居る。

嗜眠病源發見 青木博士から發表

東北帝國大學醫學部細菌學教授醫學博士青木薫氏は嗜眠性腦炎の病源と認むべき一種のスピロヘーテを發見し一兩日中に具體的の發表をなす筈である此の發表は同病の治療及豫防上に一大貢獻をなすべく宮城縣衛生課では八日午後より内務省に報告した

注目に價する 北島博士談

北里研究所北島博士は語る『嗜眠性腦炎の病原體については種々の説があり而も何れが眞の病源體であるとも斷定し得ぬ状態で換言すれば未だ發見されてゐないのであるが私の關係する北里研究所を始め傳染病研究所、醫學界各方面に於て研究が進められてゐるが未だ確實なものが發見されない折柄東北大學の發見説は大いに注目すべきであらうスピロヘータとの説であるが今迄の私達の研究ではスピロヘータは發見しなかつた、青木博士は東大を出られてから永い間北大學に細菌學を專門に研究されてゐる人であるが或は私達の知らない何か特別の方法に依つて研究されたものかも知れない今後多くの人達に依つて多くの場合にその病原體が認められて始めて眞の病源體と謂へるのであるが今直にどうとも云ふことは出來ず私自身は頗る疑はしく思はれる（東京特電）

汗を拭きふき 五萬貫の魚を 京城府民が平げた

盛夏の八月中府民の平げた魚は京城魚市場二萬二千三百十貫價格二萬六千九百七十二圓目の丸水産會社一萬四千四十九貫價格二萬五千六十六圓龍山水産會社一萬三千二百貫價格二萬一千二百二十圓合計四萬九千四百五十九貫價格八萬三千二百五十八圓にして前月に比し八千百二十貫金額二千二百二十六圓何れも減少であると

唱歌はなるべく 文部省檢定濟みを教材に使用せよ 府尹から各學校長に指示

京城府では學務局からの唱歌教授の結果につき指示があつたので八九兩日に亘り午後一時から府學務課内に府内小學校長を招集し府尹から左の事項を指示した
一、唱歌は成るべく文部省の檢定濟みのものを使用すること
一、教授材料　教授細目を完備すること
右について府尹、澤村理事官、荒内學務係主任から懇談があり校長側からも主張質疑があり尚ほ一時は問題となつた唱歌問題も一と先づ落着した形であるが府當局が非常に教育を重視した態度であつたので小學校側でも非常に滿足してゐる、一方學校側では第二學期に入り秋季運動會の行事として十月一日前後に運動會を開く豫定で十五六日前後に學藝會を開く筈であるりこの二つは學校としては平素の教育の結果を外部に向つて發表する唯一の機會なのでこの二つのものに當局指示の結果が何う影響するかに就ては深い興味を以て眺められてゐる右に就て某校長は語る『府尹の指示は指示と言ふよりも懇談的のもので斷つせよ、あゝしなければならぬと言ふのではない、實際熱心のあまり無鉄砲に程度を超えてゐないとは限らないと思ふ、虚心坦懷に觀察して見れば隨分好い反省の機會であつたと思ふ、やるなと言ふのではない之が播報技術について考慮せよと言ふのである、唱歌の如きも文部省檢査濟みのものでなければ不可ないと言ふのではない、ただちよつと好いから、流行だからと何等の省察もなく直ちに教授することがない樣にと言つた樣なことである』

農家を喰荒した 大韓國民會の首魁 遂に間島で射殺さる

大正九年の間島出兵當時大韓國民會と自稱する不逞團は軍政署や義方鐘と併稱され當時は相當の武勢を有したが我軍の爲め一蹴され爾來々の態で北方に潰走し爾來隣接の鮮人たる農家を喰ひ荒し同胞に迷惑を掛けて居たが今次の事變で鮮人等は一般に食糧に窮し今や彼等不逞團を養ふの餘力なきのみか自分等の糊口にも窮迫して居るので不逞團は最近龍井村附近に蟠居して富豪を物色して居るとの情報を得た間島總領事館警察では周密なる注意を拂ふて居たが偶々大韓國民會の首領安武外二名の幹部が龍井村西方三里の[illegible]家屋に潜伏して居るのを探知し本月六日午後三時之が逮捕に向つた處彼等三名は遂に拳銃を發射し頑強に抵抗するより我警察官も止むを得ず拳銃にて之に對抗したが我彈丸は遂に首魁安武の胸部に命中し重傷を負はしめ一方同務部長李揆を逮捕しモーゼル自働拳銃二挺、小型自働拳銃一挺及び彈藥多數を押收の上引揚げ安武は現場より龍井村に急送して慈惠醫院に收容したが七日朝遂に死亡した（會寧發表）

娘を誘拐して 支那人に賣る 不景氣から恐しい 犯罪が殖えて來た

不景氣が生んだ現象とみられて居るが最近鮮人間に誘拐婦女子の賣買が盛に行はれてゐるので當局では之が取締に苦心して居る八日鍾路署に於て檢舉した二つの事件は府内茶屋町一二三金炳台(三七)龍江面新井里八飲食店金明淑(四一)及び野菜行商鄭六伯(五一)の三名が組み全南生れの李京順(一八)と言ふ女を西小門町の支那人に賣るべく韓國中同署に取押へられたのと全北全州郡大和町王福春(三一)は同町李德伍(三七)と結託の長女で九才になる少女を支那人に二百圓で達薬町一ノ一一三の宿屋に宿泊中の支那人董興に賣り渡しの相談中發覺したもので事件は何れも同署司法係で取調べて居るが危い所で救はれた十八の女と九つの少女は目下保護中

京城名物　文化[illegible]　本町二丁目　電本三〇七〇

新聞社長 恐喝事件 九日公判開廷

府内黄金町二ノ一九九朝鮮商工新聞社長韓龍珍氏外一名の恐喝新聞紙法違反事件は京城地方法院永島裁判長係平山檢事立會辯護人大江水野佐久間三辯護士列席し九日午前十時三十分より公判が開かれた

鳥邊山と河内山 ＝左團次二の替＝

◇松竹十種のうちでも左團次の得意に極まつてゐるのは『鳥邊山心中』である、演者氏としても左團次の鯛と煎餅がしつくり合つて氣持のよい風情がほのかに浮いてゐる。河原になつてからの壯烈な錦繪もよい。
◇芝翫のおそめは無邪氣ない感情を持ちをはつきり浮かして見せた、武士の意氣地からのつびきならぬ羽目になつて、おそめが二人の間におろ〳〵する純情も充分認めた。
◇若手のお花は芝翫のおそめに對比して鋭すぎ粗も大きに過ぎてしつくりしなかつた。
◇『河内山』は何と言つても左團次は當代の『河内山』役者である、羅漢臺の頭での詞での演技の松江邸玄關の場で『左の頰骨の黒子』の科白があつて思はず申を取り落し、がらりと態度を變へて悪態のお屋敷坊主の惡くあたりは寸隙もなく緊張した

惜まれる 守屋さん 帝大同窓の俊才 丸山警務局長と共に倭城臺の二材と併稱さる

丸山鶴吉氏の索莫入り、其の後釜に三矢宮松氏の朝鮮入り、其の後守屋榮夫氏の東京入りと云ふ段取になつて居る今度の異動辭令は何れもう間もなく發令に成る事であらうが、朝鮮としては丸山氏も惜しく守屋氏も惜しい
×　×
倭城臺の二材として併稱され共に警眼隙も高く、志も大きく抱負力に於ても腕い深い淺いの差こそあれ、共に乗て離き鞏分明の處を擁し將來を爲すべき力に於て局務は敵て無いと見做されて居なから然し生れながらの性格の遊びがあつて人物としての行き方が全然違ひ、是の點が又興味あるものであつたが、今や二氏共に朝鮮を去らんとしてゐる
×　×
守屋氏は小學校時代から大學迄打ち通じに秀才の名があり而して今も然りである。四十三年獨法科を卒業して内務省に入り千葉、愛知で理事官を勤め内務省監察官から書記官となり府縣課長を一寸やつて大正八年齋藤總督の秘書官として來鮮し次いで庶務部長となり今度更に内務省社會局の第二部長に榮轉せんとして居る譯である
×　×
氏と同窓の四十三年の帝大出身者の中で顯官を贏ち得て居る者は未だ多くない。社會局參事官たる山縣屋臧氏、内務省監察官たる佐上信一氏位のものであらうか守屋氏も亦非常に順調である
×　×
守屋氏は頭も善し且つ勉強家で當局に關する氏の識見あり而も自分の意見の實行力に富んで居る。總督總監を激發して表裏共に能く働いたが一面に於ては赤穗的の非常に對する氏自身も興味を持ち學生時代から傳ふ云ふ方面の研究をやり社會問題や教化問題、宗教等に對しては何なり徹底した意見を持つて居る。社會局第二部は社會事業を主として扱ふ處であるから守屋氏の同部長は極めて適材適所であらう。
×　×
朝鮮としては氏が庶務部長として施政宣傳に大に努力した功績を殊に忘れられまい。氏は最近内鮮融和は精神的結合に依らずしては駄目であると痛感し教化團體たる修養團に參加せる内鮮青年改心から教化團の結合に邁進せんとする途に導かれて居る。斯樣な教化團體を更に徹底せしむれば内鮮融和の爲に相當の力があると思はれる時に守屋氏の如きを失はんとするのは一鮮殿のみの遺憾ではない。
×　×
研究家で纏まで意に好く働き警務も喧に熱心、識殺にして働く。知らない家庭も存ますが浮いた噂も聞かず家庭圓滿にして子多福とは守屋氏を好く知る人の寸評であるが又其一面を雄辯に物語るものであらう。而も東京に去らうとして居る。朝鮮として惜しいが此際更に中央で驥足をかける事も守屋氏自身の爲には祝すべきであらう。

出場馬匹檢査

來る二十日より二十三日まで四日間漢江々畔で舉行する秋季競馬大會に出場の爲め已に到着したる馬匹六十餘頭に付き十日午後三時より龍山競馬場に於て出場馬匹の檢査を各役員立會の上行ふが總督府畜産課野口技師、京畿道司部池田陸部長京畿道獸醫技師等も臨場する

軍隊に 性能檢査 現役七千名に

東京帝國大學心理學教室にては來る十日より五日間に亘り近衛師團管内に於ける現役兵卒七千名に性能檢査を實施する事となつたが軍隊に於いて斯る事業の行はれたのは米國が曾て十萬の兵卒に試みたのを嚆矢とし我國は實に二番目である此結果は軍隊に於ては除隊後の職業撰擇を決する參考資料とし帝大側は實驗心理の應用につき基礎的研究をなす筈である（東京電報）

漢江溺死者 慰靈祭 雨の中に執行

龍山記者團主催漢江溺死者百三十餘名の慰靈祭は豫定の如く秋雨煙る八日の午後四時より人道鐵橋下船上に於て舉行時雨中知事代理、警察部長代理、府尹代理、府尹、神尾龍山警察署長、久留島憲兵分隊長、信田龍山驛長等以下龍山官民有志有力者等集まる者五十餘名、船上に設けたる祭壇に跪し讀經、燒香等があり滯りなく追悼の式が行はれた

大仕掛の 支那紙幣僞造 安東で多數檢舉さる

當地に於ては支那僞造紙幣の行使盛に行はれ續々として檢舉されつゝあるが最近又大規模の僞造犯人が多數檢舉された犯人は鮮人で目下嚴重取調中であるが事件は京城方面にも關係あるもの如く近く意外な處まで波及するであらうと察せらる（安東縣特電）

二重橋事件公判延期

鮮人金祉燮等の二重橋爆彈事件の公判は九日開廷の筈であつたが辯護士の都合で延期された（東京電報）

十日上映
天下に噴々と鳴り響く名畫
虐げられし運命に泣く薄倖の物語
日活會社超努級傑出大作品
原名『須磨の仇浪』全七卷
酒井米子　山本嘉一　三桝豐　水木京子　妹尾松子　南光明　松本靜江　木藤茂
生戀死戀 海邊哀話
女性は強し
無情の夫冷酷の姑彼の女は浮世を果敢なんで遂に死を決したが無心に眠る愛し兒を見て再び心は千々に亂れた。適かに寄せては返へす運命の仇浪は人生の不運子弔ふ晩歌の樣に
解説　下田潮風　櫻田耕作
筑前琵琶　鹿の子旭江嬢彈奏
松之助大一座主演　怪傑 怪浪士 六卷
連續活劇 プランダー 九篇十篇 パールホワイト主演
梁川庄八
日活朝鮮封切場　直營　喜樂館

演藝案内

京キネ共營　毎日晝夜　黄金館
◎實寫 九日より革新披露特別大興行　◎實寫 大毎ニュース 一卷
◎現代劇 松竹蒲田 監督松本英一 嵐山八重子、石田末尚、里見明 何日まで踊る 全五卷
◎文藝映畫 孤島の人魚の精 全五卷
◎喜劇 大王 全八卷

常設 毎日晝夜　喜樂館
◎實寫 大毎ニュース
◎松之助主演 怪浪士 全六卷
◎連續 プランダー

松竹共營 毎日晝夜　大正館
◎實寫 九日より特別新番組
◎松竹蒲田 女は曲者 六卷
◎女性は強し 六卷

毎日晝夜　中央館
◎日活 愛の牢獄 全六卷
◎續金鋼 全七卷

第五十七八　京城劇場
十日十一日の二日間限りにて
益々佳境に入れる左團次劇 お名殘り
三の替り狂言
第一、間狂 素囃子 一幕
第二、石切梶原 一幕
第三、河竹默阿彌作 鈴ヶ森 一幕
第四、岡本綺堂氏作 南部坂 一幕
第五、松居松翁作 [illegible] 一幕
第六、所作事 越後獅子 長唄囃子連中

京日案内
五號活字十五字詰五行一回金弐圓五十錢以上一行增每に金五十錢增 料金前納ノ事

い病　胃腸病　如何なる胃腸病も効なき人は只一服にて全治する靈藥あり申込次第無代送呈　正明院

公債　特に高價買入地方は御照會次第即刻返信　京城府明治町

琵琶　教授　筑前琵琶　京城府黄金町三丁目二九二　本多旭洸堂　竹下金治部　電本局三三四〇番

藥劑師　内地人の病院又は商店に雇はれたし　名在社

不動產　賣買紹介管理及金融各般代理　右御用向の御方は　電話本局九六五番

寫眞　技師及見習生至急入用　但し内地人に限る　本人來談の事　龍山漢江通（電話龍山九五番）

針灸　京城府黄金町五丁目　乘用倶樂部前　田中市平

牛乳豊富　品質本位　御見舞ニ牛乳券ガ最適　朝鮮總督府醫院御用　特定　平山牧場　京城東小門外　電話光化門一三三六

群山有志の要望
下岡總監の來群を機として

【群山】七日來群したる下岡政務總監は同夜群山商業會議所に於て群山各團體と會見したるが其際樋口會頭の挨拶を兼ねたる要望並に赤松群山築港期成同盟會副會長の築港に關する要望は次の如くである因に此の外群山教育會副會長佐藤政次郎氏は群山中學校總督府移管に就て又群山商業會議所評議員金洪斗氏は商業學校新設に就て夫々要望するところがあった

樋口會頭の要望

（上略）當群山港は明治三十二年五月開港せられまして、今正に二十六年の歳月を累ねたのであります。これを人生の齡に喩へますると壯年時代に過ぎないのでありますが、開港當時に顧み今や全く姿を變へまして、昨年は四千百四十五萬圓全鮮各港第三位の貿易額を示し米の輸移出は百十一萬餘石を突破するの盛況を示したのであります（中略）尚前途に横はつて居る要緊の問題としては教育事業に於きましては中學校は全鮮に類例の無い公立でありまして學校組合の經營に屬してをります之が爲め府民の負擔は全鮮各都市に比較し首位に居り自然餘裕が無く、次の教育事業の進展計畫が立ち難いのであります、尚上水道も目下晝夜に亘り時々斷水しますがこれも民團時代に府民一萬人を限度と致しましての施設でありますから當然な行詰りといはねばなりませぬ、次に下水道は目下一部は竣手してをりますが東部市街は未着手で而も此方面は低地が多いので何うかせねばならぬと心配をしてをります。更に米の群山といふ立場から考へまして取引所の設置の必要を感じ取引所令の御發布を度々當局に請願をしてをる次第であります就中何物をサテ置きましても港灣の修築は久しい間の懸案でありまして先進諸港と覇を爭ふて有數な地位として認められてをりますが港の設備は自然の儘で船車の連絡すらない爲に僅かの距離にも群山阪神間運賃の半ばに近い不合理な船車連絡費用を負擔してをる次第であります。港のことは築港期成會代表の赤松繁夫氏より陳情申上げますが閣下の御滯鮮によりまして經濟上重要なる使命を有し朝鮮の何れの港よりも施設の後れてをる群山港の修築を十四年度に於て是非共御着手を願ふて止まない次第であります。總督府に在せし中をも顧みず御清耳を瀆しました段は幾重にも御容赦を御願ひいたします。（後略）

赤松築港期成會副會長の要望

（上略）群山は港を生命として立つてをる處であります此群山港を中心としての產業區域は全羅南北道忠清南道は申すに及ばず忠北京畿の數郡に亘り此區域內の耕地面積殆ど五十萬町歩畑二十萬町歩其農產額は米穀五百萬石其他雜穀二百六十萬石に達し、工產品價額におきまして弐千五百萬圓に上つて居ります此區域に抱擁する所の人口約四百萬人朝鮮全體から見ますると耕地面積の三分の一、農產物の三分の一、人口に於て四分の一を占むる實力が備はつてをるのであります、此實力が即ち群山の商圈となつてをります從つて群山港の貿易は年々膨脹し昨年は四千萬圓を突破し朝鮮で第三位の商港としての價値を認められてをるのであります、古來より全羅忠清の沃野は朝鮮の寶庫と呼ばれ現在に於ては朝鮮產業の中樞となつてをります先般政務總監閣下が御着任早々御言明になりました產業第一主義の御方針に基きまして此の方面の農產を先づ以て倍額に達せしむべく萬般の御施設を冀ふ次第であります（中略）而して群山の築港は十數年前より其の必要を感じ伊藤統監御在任時代より請願陳情を重ねて今日に及んでをるのであります、最近文化的產業施設が各地に普及されます折柄當港の施設改善を要すること益々切なるを覺え、港民全體擧つて總督府要路に對し特に御配慮を願つてをる次第であります、朝鮮商業會議所聯合會の如き我群山港が全鮮凡ての港を通じ最も設備の後れてをる群山港に同情を寄せまして三回を重ねて群山築港施設の請願を總督府及中央政府に提出してをります又衆議院に於ては二回も群山港灣修築の建議が可決になつてをり貴衆兩院では當會議所會頭から呈出しました築港の請願が採擇になつてをりますことは既に閣下に於かせられても御熟知の事と信じます、又總督府に於かせられても群山港の必要は十分御認め下され着々計畫を進めらるゝごとに御決定になり昨年は工費豫算を中央政府に御提出になりました譯でありますが不幸にして帝都大震災のため削除の已むなきに立到つたのであります、そこで當府民に於きましても其當時は國難に直面して忍んでをりましたが十四年度の總督府豫算には必らず御計上になるものと期待して居る次第であります今や十四年度豫算の御査定期に際し閣下が親しく當地の實狀を御巡視されますことは府民の齊しく欣懷に堪へざる次第であります申上げます迄もなく群山港の修築は單り本道の問題でなく朝鮮產業の開發上、生產者の利益を擁護しまする點に於て且つ又內地食糧問題の解決に於て最も急を要するものとして內鮮に亘つての問題となつてをるのでありますから幾くは閣下の御賢察を仰ぎ近く閣下御東上の折柄群山港修築工事費豫算を中央政府に御承認下され多年の懸案を御解決下されんことを切に祈て止まぬ次第であります尚當港商圈區域內は今年は非常の旱魃の爲め住民何れも困難の狀態であります財政緊縮の際ではありますが此窮困側せる地方民を救濟致しまする見地より考へましても是非築港御着手を伏して希ふてやみません

自發的に開發せよ
全北の將來は頗る有望である 政務總監語る
全州にて

【全州】下岡政務總監は六日裡里一泊翌七日金堤の途に在る下岡大雅里なる益沃水利の貯水池を視察し東山を經て群山に一泊八日全州に赴き東津水利組合利城及東津江を視て古刹金山寺を視る筈であつたが折惡しく降雨のために金山寺は中止し再び全羅道路に出で午後五時頃全州に著し道廳正門にて官民一般の出迎へを受け知事室に於て玄知事より道內狀況の報告あり夫れより會議室に於て職員一同に訓示を與へ食堂に於て官民有志と會食し知事の挨拶に次いで總監は左の如く語る

▲私は政務總監に就任の當初から朝鮮の統治に努めるには眼前に横たはる問題としては灌溉水利其他等であるが先づ急務中の急を要するものは產業の開發である一昨日以來の視察に依ると全北等は朝鮮では最も有望な天惠の產業地で斯くの如き大沃野を控へて居ることは將來に於ても有望であるが思ふに今少し早く開發して居らねばならぬと思はれる位だ而して產業の開發其他築港水利等でも政府を頼みにせず地方に在住する諸君が大いに努力して自發的に開發して欲しい」と結んだが重要な陳情は鐵道及道路に於て同夜有志代表者と會見し親しく聽取することゝし散會した、因に政務總監は當日降雨の爲め道路破壞した爲めに中止したが猶登局各所を玄知事の案內で視察した、因に政務總監は九日午前八時半公會堂前に於て官民多數の見送りを受け金剛に向つた

政務總監日程

【光州】下岡政務總監の一行は九日午前全州を發し南原谷城光州を經由自動車にて午後七時光州著直ちに旅館に入り同八時より官民有志と會談し地方狀況を聽き翌十日は午前八時より道廳に一時間、物產陳列館二十分、光州神社忠魂碑十五分、稻南學校二十五分、高等普通學校十分、法院十分、刑務所十分、光州慈惠醫院二十分、

上海貿易有望

【清津】上海航路の朝郵汽船釜山丸が今回再び清津線に逆戻りし、上海航路へは平安丸が就航する事となつた、從來北鮮と上海との貿易は清津在住の一部の支那人によりて利用されて居たが、今後は毛織物、綿布の外、種々の雜貨が間島に入込むため相當清津に於ける上海貿易は盛況を來たすべしと豫期されて居るが、輸出品の少いのは何よりも本航路の不便である、殊に近年間島貿易の爲め、間島と上海方面との路上交通頻繁になつたので清津よりする海運が一層利用さるゝに至るであらう、北鮮からの輸出物は主として大豆類である

果樹組合總會

【平壤】鎭南浦果樹組合では七日臨時總會を開催し事業調査に關する報告をしたが其結果組合區域外に出す事業は來る十五日から鎭南浦、鎭南浦埠頭、龍岡、江西、組合事務所の五ヶ所で檢査を施行する事になつた右に就き上野技師は鎭南浦苹果が名聲を博するか否かは一に檢査成績の如何にあつて特に昨今上海方面へ販路を擴張せんとする折柄檢査を嚴にして米國產果に拮抗する事は重大な事であると語つてゐた

工友會に同情薄らぐ
間島の土木紛糾事件

【間島】總領事館の大工事を前にして間島近來の大紛擾を惹起しつゝある土木請負業者伊達、伊藤兩氏對工友會問題は其後間島公普學校、間島高等小學校等の新築建物調査に咸北道より技術官派遣を煩はす手續となり之れと相前後して內地人民會長安東寅元氏の辭職表提出（其後鈴木總領事の慰撫に依つて辭表は撤回した形になつてゐる）が伊藤氏の總領事館工事入札指名辭退及び民會議員辭職となり伊藤氏の工友會脫退の問題としては伊藤氏の工友會員四名を相手とする信用毀損の告訴であつたが之れも伊藤氏より告訴取下げもある一方當局に於て取調べの結果不起訴と決定した一般市民中には之に依つて終局と認めしめんとするに見受けられたが工友會側は總領事館を相手として最後の紛糾を付く可き志にある如く或は近日中に前記信用毀損が不起訴となつたのを機會として誣告罪として伊藤氏を告訴し附帶私訴として工友會員六十餘名三十日分の日當を請求すべしと傳ふる向もある一部有志間には伊藤氏が名譽職を放棄したのみか外務省にまで陳斷して擱筆した位であるのに工友會側が指名入札を辭退したに拘らず其上の致命傷を彼れに與へんとするは工友會側も少し土地の事情を考ふ可しだとの聲高く工友會員に對する同情は漸次薄らぎつゝある模樣である

私學設立認可に對する方針

【咸興】咸南學務課に於ては自今私立學校を設立の場合は總督府に稟申せず左記に該當せざるものは認可せずと

一、基本財產は現金を必ず郵便局銀行或は金融組合に預金し其證明を添付せしめ不動產は登記し其證明書の寫を添付せしむる事

二、修業年限は必ず四學年制、學級は必ず四學級以下にする事

三、教科目中必ず地方に適合する實業科目を加へる事

壽城水利地鎭祭

【大邱】大邱府外壽城郡壽城面の所謂平野の水田に灌溉を目的とする壽城水利組合にては十日午前十一時より貯水池の堰堤地に於て地鎭祭を執行したが來賓には澤田知事、松井府尹、金郡守、加藤東拓支店長、龍陵校學務等參列した

本社主催の野球大會に平壤チームを勝たしめよ
見よ全市民の此の意氣を 三社合同で應援隊募集！

【平壤】來る十四日京城に於て開催される本社主催の全鮮野球大會に平壤出場選手は既報の如く平壤では選手を始め全市民が大變な意氣込で必ずや我が平壤チームをして全鮮野球界の優勝者たらしめんと力み込んでゐる有樣で十四日は平壤から一大應援團を京城に送つて平壤チームに氣勢を添へる事になつた、斯くて本社平壤支局は平壤每日新聞社、西鮮日日新聞社、平壤體育協會と共に那邊結構の通り應援隊の募集をなす事となつた

秋季射擊大會

【新義州】新義州在鄉軍人分會では十四日午前九時から練兵場東側の守備隊射擊場で大會を催す筈であるが同日は分會に貢獻した優秀な成績者に表彰式をも執行する由當日の順序左の如く第一雨天なれば延期

▲射擊距離及標的 二百米圖解的▲射彈及姿勢彰一人五發姿勢彰意▲渡邊理事長表彰傳達式▲賞品授與小宴

咸南武道大會

【咸興】警察協會咸興支部の主催に係る咸南武道大會は既報の通り七日午前十時より咸興公立普通學校內に於て開催警察官家約二百名に達した當日は晴天の事とて官民の觀覽者多數場內は立錐の餘地も無い盛況であつた、試合は一本勝負より高點試合に移り團又有段者の模範試合其他各試合あり最後に優勝旗爭奪試合に入れば各署よりの選手は何れも名譽の月桂冠を得んと元氣旺盛の下に猛烈なる戰鬪振りを示して勝戰に努めたが北青署と利原署が同點となり爲め更に決勝戰を行したが利原敗れて優勝旗は遂に北青署の手に歸した當日の高點試合の總結果は左の如し

▲高點試合柔道の部 一等咸興署尹致星、二等北青署盛政都署、三等咸興署近藤熊城

嗜眠性腦炎續發
傳染病として取締る

【大邱】慶北迎日郡浦項面には六名の嗜眠性腦炎患者を出したる事は既報の如くであるが其後更に浦項面九龍浦、同面沈谷里、浦項面東海の三名同病に罹りたる七日現在で患者九名內一名全治、四名は死亡せり依つて慶北知事は九月六日附總督府令第五十號を以て傳染病豫防令第一條第二項により流行性嗜眠性腦炎と指定せられたるを以て同令第二條に基づき嗜眠性腦炎をも同令に適用する事を慶尙北道令第二十二號を以て公布した

國境行脚 (1)
川村特派員

匪賊

……寄麻の乎に半離を越せば谷の音を通れて來る……と唄はれた我朝鮮の國境は白頭山脈ち長白山脈の長島より出でゝ鴨綠江兩三百餘里、豆滿江の流域も合せて四百十里に亘り國境線一千八百八十四方里を踏る西鮮の總北鐵平安北道は其八里と云はれる廣大なる土地である私は一昨年新義州に特派され此地の通信事務を辨して居り未だ其地の經驗した同行の士は新義州の有力者加藤神保、近藤立氏等の國境前線に出張に一行であつた出張前には不逞鮮人問題で相當噂を博ましたが夫れは杞憂に過ぎなかつた何れの山間僻地も觀察はれる事は先づ無い位一度中匪賊が現れたとして夫れは偶然であつて決して道に迷して旅人を襲撃したものでは無い荷くも道路と名の付く處は例へ辟外道路でも先づ斯うした心配が無い

× ×

不逞鮮人は春から秋に掛けた繁茂期に對岸支那地の根據から飛び出して鮮內に入込む此の繁茂期に侵入する人員は時々交代するので確かな數は不明であるが先づ二百位といふ豫想である

× ×

不逞團體の中には光正團、韓族會、統一團などといふ何れも百五六十名の團員を有するものが在るが之は滿洲の鮮人を蔑すかと云ふ例の鮮東三を目的で鐵路に乘込まない例の鮮人を蔑すが目的で鐵路には乘込まないのである結局此等の統義府は奧宗縣に本據を置き興京、通化、柳河、桓仁、輯安、寬甸の各縣に中央部を設い興京縣に隊長とする大陸統義府は豆滿江を渡つて居る平北道にも地域を荒し廻つて居る鮮人の一部の輩は更に間島一帶と拔び移住民を苦しめると云ふのが常套手段で絕えず侵入してゐる夫れは繁茂期に入ると總て大陸統義府といふのは內部には民事、軍事、法務、參謀、學務、財務、交通、總務、宣傳、經濟等各部に分ち此の外特務隊として武裝隊などと云ふ

× ×

統義府は大正十一年八月桓仁縣に於て大韓統義府に改めた民族統一團が此多數の團員と兵力を有してゐる又韓國軍務督府光復軍總營の軍政署、大韓獨立軍、大韓國民會、光復團、國民議會、平安北道督辦府等が合併して出來上つたものだ、南部統一團、光正團の諸派に對して硬派として常に武器を有し傳いで通化、高麗共產黨や上海假政府と連絡を保つて武器彈丸も最新の武器を入手する關係上機銃な武器を有してゐる更に組織立つた軍隊式に組織し各部の隊員は何れも五六名から二十名が一隊となり夜中に乘じて鮮地に入込むのであるが其中堂々と駐在所を襲ふて警官と一か八かの戰鬪を決行する位の勇氣は更にない、矢張り夜間警官の隙に乘じて部落を襲ふが關の山である

× ×

一隊毎に五個中隊あり兵力約一千と稱され長銃、モーゼル、ブローニング拳銃等の武器は七小隊に分れ此の兵數は大正十一年八月一日統義府が武器を帶し五百武器長銃拳銃取り交ぜ三百とも云ふか勿論確實なかは解りつこが無い

私は人員不足の爲め國境警官が十分に寢る事も出來ない狀態であり不眠不休其の職に殉じてゐる其の活動振りを擧げねばならないのだ

武道對抗試合

【海州】平壤、朝鮮、朝鐵、京城の各地並に黃海道の四道各警察部の各支部主催の海州四道聯合武道大會は五日午後一時から開催道廳構內に於て開催し觀覽者が非常に多く其中には鮮人の觀衆もあつた試合は大變熱烈な試合あり夫れより競技の試合に移り

▲劍道の部 一等刑務所後藤善第二等浦川署飯塚利美、三等洪原署木南、以上

▲柔道 一等警察部金鎭信、二等醫院光瑞、三等同平塚清等有志團樋口勇、三等警察部荒木石太郎

▲劍道 一等咸興署 ▲點取試合柔道 十點警察部七點有志團十點海州刑務所二點

▲點取試合劍道 十一點警察部十一點有志團十點海州刑務所

爆擊機の不時着陸
大田は柳川河原が有望

【大田】既報の通り今回平壤飛行第六大隊の爆擊機が大田に著陸飛行場の候補地選定し如何に同の事に就て大邱へ鎭海より出迎へ者の大田に著陸して所謂降下飛行場の工事完成に近づいたが未だ着手しない處もあるので大田に於ける候補地を選定するに大田附近の二候補地の詳細を踏査し京城に向つた飛行隊副官の話に依れば『予は十月中、下旬頃大田附近の無着陸飛行場と大邱の各地を詳細に踏査したが大田に於ける候補地は非常に廣大であつたが富士山を對照的に九十尺あり頗る廣大で柳川河原の長さ四十六尺で距離の長さ十六尺に九十二尺あり之に依つて飛行機の着陸候補地で現在の模樣では南方を顧みるに於いて飛行場の爲めに必要とする百メートル平方を要するもので現在地は少し狹隘を感ずるも若し兩地に挾された河原を擴張すれば何れにか飛行機の着陸場を航空局に屆出で着陸場の登錄を變更する必要あり（現在は第三大隊練兵場とあり）』云々

城津郡內農作

【城津】城津郡內に於ける本年の農作物生育狀況を見るに大豆、麥等は降雨以來天候順調なりし爲め發育の狀況頗る順調なりし爲め例年に比し以外の農作を豫想されて居たが去る七月下旬より八月下旬に亘り近來稀なる旱魃の爲め左記の如き減收を見るに至つた本年の收穫豫想高六萬六千八百六十石にして前年收穫高に比し一割四分九厘の減收豫想である

貧民救濟義金
募集成績不良

【間島】龍井村朝鮮人民會では今回貧民救濟の爲め八月下旬より同月末日に掛け貧民救濟義捐金三千圓を間島一圓から募集中であつたが募集締切期日に於ける總額は豫定額の三分の一にも滿たぬ六百圓で初期の目的に添はず大失敗に終つた勿論之れには一般的財界の不況にあることも其一因ではあるが該團の頭初八圓以下の拂込に於て相當の醵金を表示した、人の事業を誹謗するのも傍觀的な大が多數の被害で財產の整理中である尚又其罹災者の凡てを大田及び近隣より大田方面の出張に依つて今日家では既に彼等を作つた事で救濟費に於ても農作と見られて居る、斯る爲め多少の被害もあるにしても斯く募集成績不良であつた

▲一等大田春日町金田嘉、二等高橋金道天、三等外前面金敬根
▲團體の部 一等東面金商鎔

大田脚戲大會

【大田】既報大田本町青年會主催の脚戲大會は六日午前十時より大田驛前廣場に於て鮮人の觀衆雲集し數千の人出を見たが斯る盛況は大田に於ては非常に珍らしく鮮人側にて選抜し優秀な鮮人達が一斉に嚴しく應戰を行ひ頗る熱烈を極めたが六十餘名の各道より選手が出場し大邱及附近の選手も來り一時は大變な雜沓を呈し應援者は勢ひを以て四圍に賑つた、午後八時止まりまで續けたが大田に於ける選手として第一等牛一頭を贈與することになつた

大邱庭球部コート使用規定

【大邱】豫て新設中であつた大邱府教育會館後庭球部の庭球コートは十五日頃を以て工事竣工し附屬後同コートの使用規定を左の如く決定した

一、當コートに於て庭球をなさんとする者は入會金一圓を添附し左記委員に申込み會員證を受取るべし

加藤昌夫、山本壽己、原嘉一、長澤英雄、高田克、河野初治、岡田義雄、徐內一

一、當コート使用者は維持費として月額五十錢（但し學生は一十錢）を納付せらるべし

一、ネット及びボールは會員章を提示し三笠町二十一番地（堀池精渡士邸）加藤昌夫氏宅に於て受取り使用後は必らず返還せらるべし

一、大邱教育會所屬團體が他會合をなさんとする時は元町一丁目玉村普居苑（電話三三〇番）に申込み當コートの一を使用せらるべし

一、當コートの使用及び管利は委員の指示に隨ふべし

龍岩浦軍捷つ

【新義州】六日來新した龍岩浦庭球團は既報の如く直に鐵道局側と對戰し完敗したが翌續き七日龍川浦コートに於て稅關軍と戰ひ見るにこれ又勝り其勢ひで驛サーム當義州組と鐵道俱樂部と對抗戰を演じた大和組劇は本組よく當り孤軍大勝しシングームとなりそれより稅關軍は出に奮闘したが不幸日沒の爲め下りの觀戰衆に出稅後に入て歸途についた當日のスコア左の如し

龍岩浦軍　稅關軍
×〇陳武野崎　×〇福澤李
◎〇田岡隱谷　〇〇今井陳林
◎×西川金　×◎用村城
〇〇勇竹金元　×〇荷田小林
×〇立神桂　〇◎竹中大野
×〇加地錢田　×◎河部李
×〇是技松山　×〇宮本佐藤
◎×片山本田　◎〇中村淸浦
×〇捕萬濟本　×〇仙波吉旧
龍岩浦軍　常盤俱樂部
××原武野崎　◎〇江關高澤
××立神柱　〇〇日井城
××是枝松山　××河村丸田
××岡隱谷　◎〇定田小安
×〇西川金　××金日高
×〇加地金元　×〇宮本佐藤
〇◎埔龍橋本　××用村武本

仙岩公普新設

谷山郡下龍淵仙岩市民は向學熱の勃興に從ひ大正十年度より公普校設置に努

教育會雜誌發行

咸南教育會は本年十二月より教育雜誌を發行して會員一般へ無償配附する事に決定した其內容は時事に關しては政治時局問題の論評を避け主として教育に關する論說研究事項其他文苑地方の通信と云ふ事に稿欄を設けて會員の教育的文才をも發揮せしむる由（咸興）

ひきあみ

【釜山】小島釜山郵便局長は就任の際には釜山新聞記者團を招待したが今秋近き七日の晩は釜山郵便局長は新任の記者團を招待して九時過ぎ到着先の釜山府在住の官民に挨拶へられて一先づ旅館に入り十一時過ぎ漁船に乘込み逆航すること約千里、河畔の風光を賞でつゝ大より提燈を點じ夕暮河波へ映ゆる頃一同漁場を引き揚げ一同轉じて浦有志の接待になる饗宴を醉り餞られ歸途についたのは八時頃であつた

釜山局長の肝膽で記者團を招待して

▲カ中の處置地有志金剛隣氏と醫長樹澤蝸氏の發起に依り醫民一同より金二千圓の寄附金を募集して當局へ交渉中であるが近く認可される筈（谷山）

地方人事

▲佐藤北城方法院檢事長 北鮮視察の爲途六日來城法院支部の事務視察を行ひ七日京城丸にて元山へ（城津）

▲中野咸北道知事 八日舉行の吉州公立農業學校開校式に臨場の爲め七日朝の連絡船京城丸にて來城更に城津郡守同伴即日吉州へ（城津）

▲齋藤中佐（平壤飛行第六大隊長）七日著任（平壤）

▲加藤淸四郎氏（慶南警察部長）八日附全羅北道に出向を命ぜらる（大邱）

▲植西義氏（高靈郡守）事務打合の爲め七日上道（大邱）

▲澤永彥四郎氏（鎭南浦府尹）來年度學校舉開設に關する打合の爲八日上道即日歸途（鎭南浦）

▲古川優氏（新義州製紙技師長）七日出城十日歸新の筈（新義州）

▲竹水正文氏（大田憲兵分隊長）分隊長會議列席の爲め八日京城へ十一日歸任（大田）

▲河野喜一郎氏（大田運輸事務所長）所長會議の爲め七日京鐵局へ出張九日歸所（大田）

▲見玉君一氏（江原道警察部長）八日朝の連絡船で釜山上陸北行赴任（釜山）

▲山內三吾氏（築城部鎭海要塞支部長）八日諸官衙其他に著任の挨拶をした（釜山）

全鮮野球爭霸戰
平壤軍應援隊募集

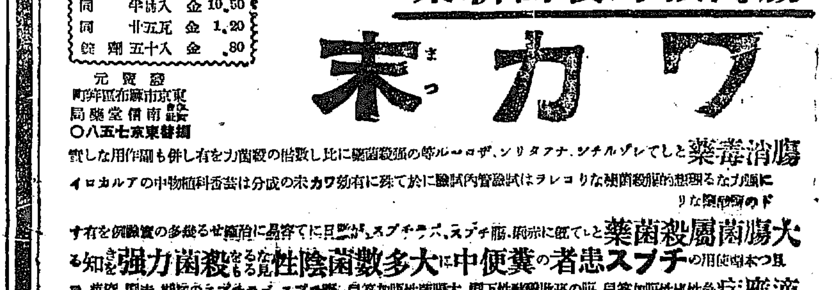
來る十四日京城に於て開催の朝鮮野球爭霸大會に出場する全平壤野球團應援の爲め京城行き應援隊を募集す

一、申込所 左記發企者方　一、申込期日 九月十三日迄

一、費用 各自辨の事　一、十三日午後十一時平壤驛集合の事

發企者
平壤體育協會
平壤每日新聞社
西鮮日日新聞社
京城日報社平壤支局

傳染病 川 佐藤病院
通院 各科
院長 ドクトル メヂチーネル 佐藤小五郎
公認 醫學 看護婦 養成所



近代人と愛の本能

井上康文

一

人間性を失ひ、愛を失つた近代人の物質文明に腐蝕された生活は、常に階級的闘爭の火焔をきつた。然して其ムーヴメントの目的は先鋒を過つて、唯に物質的隆興のためにのみ戰ひの武器をとつてゐるかの觀を呈してゐる。

凡ゆる文明の機關は、愛を虐げて、容赦な科學的智識に代用させてゐる。そこに働く人間の力は機械の監視人に過ぎなくなつた。そこに愛を基礎としてのレボリユウシヨンが起らなければならないのは、人間生活の上に於ける當然の欲求でなければならない。然もその人間愛の本能から湧出されたものであるべき階級的闘爭も、單に地位と階級反抗の爭鬪に終るやうに思はれる。

二

吾々はいま靜かに愛の本質について考へやう。

愛は苦しみである。愛する事は苦しみである。しかもその苦しみの底にこそ愛の本能的な歡びがある。現代の多くの人達は、その苦しみや憂鬱しない愛の上層で惱み惱んでゐる。そこに愛の破綻が起るのである。

若し人間が互に愛することに苦惱し、その最後の愛の光りの放射に滿足な歡びを感じ合ふことが出來れば、社會の憎惡は必ず失はれる。社會生活の不快は樂しみにかはる。それを吾々は現代人の生活のどこに見出すことが出來るか。近代思想の善き原點はエゴイズムの支配にあり、惡き原點はまたエゴイズムの支配にある。

三

しかも現代の社會は惡きエゴイズムの支配下に充滿されてゐる。そして愛の本質を失つてゐる。

若し吾々の家庭において、小さいいひ合ひや、憎しみや、不快を一日だに感じないことがあればそれはまことに惠まれた生活者である。若し吾々が互に親を信愛し兄弟を信愛し妻を信愛して、彼等を懷疑し、憎惡し、不滿を感じないならばそれはどんなに幸福な生活であらう。そこに根ざすものはただ愛である。吾々は物質の前に低頭して滿足すべきではない。多くの人間がそのためにこそ苦しむのは何といふ甚だしい誤謬だらう。

しかも現代の社會生活は唯物質的支配の外に何があらう、物質によつて購はれる愛の變形物がどれほど多くあるだらう。

四

吾々はまた屢々親が子を愛することの如何に卑劣な嚴めであるかに憎惡を感ずる。それは親は子によつて愛の變形物をもつて、自ら慰められてゐるからである。親は眞に子を愛し、子に愛の光明を見出してゐるのではなくて、卑劣な趣味と享樂と慰安の傀儡である。そしてその親は子にその滿足を強要する。

そこに親と子との親しみにおいて、假裝において反逆を生ずる子もまた親の如くにして自ら苦しみ惱み親を怨むことを唯一の慰安としてゐる。

資本家がさうである。勞働者がさうである。凡ゆる施政がさうである。物質文明に支配された社會の一切の機關が、相互が、この甚だしい誤謬のもとに成立してゐる。あゝ如何に現代の社會を、人間を呪ふべきで、革命家はかく叫ぶ。しかもそこに彼は眞の愛を擲しようと苦惱してゐるか。

五

眞に愛せ、自然を、人間を、そこに人間の最大の生活がある。そこにこそ人間生活の最も高き苦惱がある。

その苦惱のために憎惡し、呪咀することではないなほも、なほも沙漠に湧き出づる泉の、その一點をたづねるごとく、愛の源泉に自己をつきあてることこそ社會の革命はそこに最大の武器をもつてゐる。誤られた近代人の生活は、愛することの惱みを忘却してゐる。愛することの痛烈を享樂してゐる。しかも愛することの苦惱に、如何に涙ぐましい微笑があることよ。

變質者と犯罪(一)

總督府醫院精神科長 醫學博士 水津信治

變質者とは他に精神病性低格者又は精神病的中間者とも稱へ精神病者と精神健全者との中間に位すべき人格を指示し其本性は何等の精神病とは異る者である。卽ち其最重症の者でも精神病者と爲すべき程度ではないがそうかと言つて之を常人とは認め難い者で俗に『變り者』と呼んで居るのは卽ち此部類に屬すべき者である所が此の所謂『變り者』なる者の數が社會に於て多數を占めて居るので社會政策上乃至は治療上大に問題となり眞面目に講究せられねばならぬ必要を感ずるのである。變質なる現象が今日の精神病學上重要なる意義を爲すに至つたのは全くフランスの精神病學者モーレル氏の功績に歸せねばならぬ、モーレル氏は千八百五十七年に於て人類の變質研究といふ論文に於て人類は或條件の下に段々變質してゆく例へば精神病者或は酒精中毒、白痴者の子孫は段々變質者が生れて終に數代の後には家族が全滅して仕舞ふといふ所謂進行性遺傳說を立てたのであります。それから同じく佛蘭西のマニヤン氏は千八百九十二年に於て遺傳變質論を唱き變質性精神病の分類を稍明かにして來ましたそれからデ、ゼルニー氏は千八百八十六年に變質者の身體特徵を詳論し變質者の身體には變質に起因した變質性の特徵をもつて居るのであると云ふので所謂身體的變質徵候論を說いたのであります、次でホツケ氏は變質者は病人ではないが病人の候補者であるといふ說を唱へ出し、ボンヘツヘル氏は個人の意識の不固定性なることが變質の特徵であると云ふことを論じました又ホツヘ氏は、刺戟と反應との不平均卽ち或一つの刺戟に對する精神の反應は健全なる精神に於ては常に平均を保つべきものであるが變質者にありては刺戟と反應とが不平均を爲すといひ二元精神作用の不調和といふことを以て變質の特徵であると言つて居ます、それからブチケ氏は大體に於て人類は變質に陷るよりも寧ろ再生の傾向を有す者であると旨ひ出した之を要するに初めモーレル氏から起つて今日迄變質なるものは醫學上の意義は異同變遷して來て居ますが現今に於ては獨の精神病學大家クレペリン氏の如きは變質と云ふことは社會的生活を營んで行くとが困難になるか或は全く不能ならしむる性質の者であり、そうして其性質は遺傳性のものであると申して居ます。

斯かる性質はどう云ふ方面から起つて來るかと申しますると其原因は先天性と後天性とに分ける先天性には第一遺傳である、親の精神病、神經病其他遺傳すべき疾病の遺傳であるとか或は其外血族結婚から來る遺傳であります、其れから第二には胚種の障碍卽ち受胎する場合から分娩迄母體子宮內に於て障碍を受けると言ふので親の梅毒、酒精中毒等の原因から胚種に影響して產れる子供に向つて先天性の變質を起して來る。それから後天性にはどうであるかと云ふと生後の腦神經病其他の重患により又は一般社會の生活狀態の影響に依て後天性に變質を起して來るのである。小兒期に於ける教養の不良、家庭の不良等が影響して來るそれから又段々に成長するにつれ生存競爭の激烈に伴つて來る所の意志の軟化、身神の疲勞衰弊へば酒の如き者は身體を過度に使ふ爲めに段々と神經の疲勞を來し抵抗力が減弱して來る、結婚に就ても現存の社會狀態は健康の者同志が互に結婚すると云ふ必要條件に現角に障碍を與へる場合が多くて子孫の改良進化を阻るといふ理想的思想よりも寧ろ社會的物質的要件に依つて結婚を強ひられる事になる結果は遂に其子孫に對して惡影響を及ぼすと云ふやうなことになる、而して變質者には身體精神に變質徵候がある、例へば頭の形が變つて居る、顎が削げて居る或は顎が突き出て居る、齒列が異常に高い或は耳の形が違つて居ると云ふ樣なことである、精神の上では精神の發達が不均等である、精神の一部が非常に卓越することがあり、或技藝に非常に巧で天才と云はれる程であるに拘らず他の精神界には之に反對して缺陷が多い、卽ち智識が非常に發達して居るかと思へば感情の方が非常に鈍い或は非常に意志が弱いと云ふ樣なことがある、そう云ふ風に或る一部の技藝には天才と言はれても精神機能に均等が無い所の健全なる精神とは云はれない、非常に或る技藝才能に勝れて居ても斯くの如きものは常識に於て殆ど精神低格者であつて隨つて秩序ある生活を營むことが出來ぬ。

窓から

南大門小學校五年 淵上智(十二歳)

秋風吟

夫木集

秋夜へぬ都の秋風わたらひの都の內に宮井せしよは

伊勢の海波の寄るよる人待つとくるしきものを蟹のたく火

伊勢の海波と更けたる秋の夜の有明の月に松風ぞ吹く

松に吹く池の浦風寒るらむ波にたゞよふ浮島の山

折しける伊勢の濱荻下さしていそしの崎に千鳥なくなり

伊勢島や磯等の崎に澄む月のかげに沖漕ぐあけ保の舟

尋ね來ていさみの山の紅葉はの時雨にあへる宮のこゝしさ

伊勢の海葉も落ち秋なれば今夜影見ん星合の空

神風やみつのかし葉に秋の宮とようち入の袖さへぞてる

月はただひる河山に雲消えて光りもみちぬ鑑あひの空

輕率な戀愛の選擇

健全な戀愛と結婚【下】

早大教授 安部磯雄

第一番に必要な事は、斯ういふ重大な問題を性急に決して必ず失敗に陷いる事を心得て、時間的に自重する事である。自重してゐるといふ事は只ポカンと口を開いて時機の來るのを待つてゐる事でなく交際しなければならぬ事である其點は我國では非常に不備であつて

自由に交際する事が難し

いけれども、それが選擇の機會であつて、それをしないで選擇などの出來る譯はない。だから全く交際の出來ぬ人々の中から選擇するのは間違つた事になる。自分は或る程度までの交際が出來る中から選擇する事を必要條件の一つとし度い。そして、それ各人の考へ一つで不可能な事ではないと思ふ。例へば、誰か仲介者を通じて先方の親に當り、親の許可を得、その監督の下に双方の交際をし度いといふ事を申込めば、昔と違つて大抵は許して呉れると思ふ。

長いのは二ケ月位掛るか

も知れぬが、大抵二三週間も經つと會つて話て見れば、大體の見當はつくと思はれる。

もう一つ、には、更に進むで、或る程度迄見極めた上は、婚約を申込む事である。婚約といつても昔の親と親とが勝手に取りきめたのと違つて、お互が理解し合つた上の當人達の自由意志で婚約をするのだから、その上半年なり一年半なりの期間交際するといふ事は必要な事でなければならない。其期間双方に不可といふ事が解ればいつでも婚約を破棄すれば良い。

婚約を解く事の方が離縁

よりもどれだけいゝ事か知れない。

最後に忘れてはならぬ大切な事がある。それは私が痛切に感じてゐる事であるが、財政上の事である。

これも思慮の乏しい結果の一つであるが、青年男女は自分の財政上の事を少しも考へて見ず、戀愛に陷り易いやうに思はれる。

それは非常な失態であつて、親の許しを得る前に結婚をしてしまつた、さうでなくとも將來夫婦生活に入る際が、

自分達だけの生活を獨立

して營んで行く事が出來ないでゐる親からの仕送りを受けてゐる者が健全なる途が與へられる筈はない。親なり親戚なりが反對であつて、兵糧を絕たれてしまへばどうする事も出來ぬやうな人間は、戀愛をする資格がないと見なければならない。本邦獨特の情死といふもの、又は貞操蹂躙婚約不履行といふ事などが、右の場合の結果として生ずるのは、當然過ぎる程の當然である。獨立の生計の營まれぬ者が戀愛をするは無理であるから今後の實際(勿論男子側の事である)は

經濟上の解決なくして濫

りに戀愛を行ふ事を愼まなければならぬ。

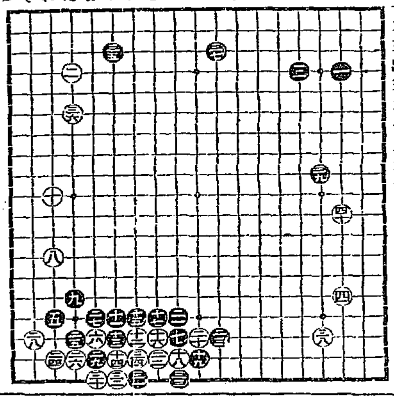
故に、それ以前には假令どんな時節が來やうとも、必ず諦めて居なければならぬ。

それは、大切なる戀愛を滅するからであつて、健全な戀愛を實行し理想的な結婚を完成しやうとする男女の心すべき事であると思ふ。

圍碁新局(一)

三段 先 向井一男

二段 九島村 (勝)



●二一 る十六 ●二五 た十七 ●二九 よ十八 ●三三 る十九 ●三七 り十三

○二二 を十八 ○二六 た十八 ○三〇 よ十九 ○三四 わ十八 ○三八 に十七

●二三 り十七 ●二七 よ十六 ●三一 わ十九 ●三五 か十三 ●三九 に九

○二四 れ十八 ○二八 そ十七 ○三二 か十九 ○三六 た十六 ○四〇 は十一

外科 植村病院 院長 醫學博士 植村俊二 京城永樂町二丁目商品陳列館裏 電話一七九三番

名物 りんごカステラ 大田 南大門 甲由堂

金剛しるこ

腸胃全治 一道丸 下痢 腹痛 暑氣あたり 小兒惡疫豫防 大人用 小人用 絕對効能 壹 一十五錢 三十錢 各地有名藥店ニアリ 奇應丸本舖 樋屋合資會社 大阪天滿橋 振替大阪二六〇番

心臟病 右永年難病の諸頑症も寸効なき方に効能早き妙藥を投與す困難者は速に申込あれ直ちに送附す 兵庫縣明石郡 玉津村 日輪寺別院

てんかん 病む子供のヒキツケは永年の病もキツトヨクナル藥を試驗の爲無代進呈す切手五錢送れ 名古屋市中區南小川町 救生舘

醫學博士 渡邉晉 皮膚(皮膚病一般、整容手術) 泌尿(泌尿生殖器ニ關スル疾患) 性病科(黴毒、淋病、下疳) 入院隨時 京城黃金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器諸機械附屬品商 角野商店 釜山幸町 電話二三三 振替京城一三九

實際的 避妊 產兒制限法 最新刊 ▼希望せざる妊娠、求めざる子供の重荷に苦む人々に告ぐ 本書は產兒制限と避妊に關する事項を實地に就て詳細に說明し誰にも解りよく詳述したる者にして從來ありふれたる避妊書の如き骨拔きのものに非ず實に著者一代の苦著として誇るに足る 內容の一部▲多產者と生活難▲多產に苦む敗殘者の叫び▲產兒制限の利害▲避妊法▼永久的避妊法▼人工流產と避妊▼受胎時期と不受胎時期▼流產と年齡及び妊娠月▼妊娠の徵候▼人工的不妊▼流產と早產▼其他數十章必讀の文字全卷を埋む ▲萬一本書にて了解し難き事あらば何に限らず質問券にて御問合せになれば著者自ら教導す ▲希望者は新聞名記入ハガキで(新刊) ▲送れと申込次第代金引換小包にて送る ◎振替東京一五八番 東京麻布富士見町六 電芝五〇八〇 質問券 新大版の文化生活 無代添附 正文社本店

注文殺到 百拾版發賣 性學大家 澤田順次郎先生終生の大著 特價金壹圓七拾錢 質問券 無料進呈 ▲代金引換送料廿二錢 ▲前金注文送料八錢

學校の成績は頭が第一である 頭のポンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして勉强の進まぬ時◆帽子印荒川 ノーシン をタツタ一服のんでごらん!ノーシンは森田藥學博士御推奨の頭痛即効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉强が出來る

マツダランプ マツダランプ定價改正 一〇VV 二〇VV 五〇燭光以下マツダ電球(瓦斯入) 金五拾錢 一〇〇VV 二〇〇VV 八〇ワット以下マツダ瓦斯入電球 金壹圓五拾錢 ○其他各種電球も定價改正致候 大正拾參年九月壹日 神奈川縣川崎市 東京電氣株式會社

虫々まだ暑い 毛髮保護香水 鶴ベーラム 金鶴香水

(仁丹本舖御案内) エイエイエイぞと云はれる仁丹 消化と毒けし 仁丹 金言 既往ノ害ノミヲ見ル人ハ愚者ナリ (ブライアント)

蓄音器月賦 大賣出し 邦國無ラツパ蓄音器中最も偉大なる聲量を有する ユーホーン號 金四十五圓 特許 ニツポノホン大割引 ◎月賦◎ 金貳拾七圓 第一回金御拂込と同時に現品を交附します 第二回金六圓、第三回金六圓、第四回金六圓 朝鮮第一樂器界の元祖 京城本町一丁目 セヤマ樂器店 電話本二六五二 振替京城一〇七五六

鮮產銘酒 朝の花 名前より實質へ! 灘酒以上に良い酒 忠南論山 京城本町四 京城南大門通 大田春日町 鮮朝酒造株式會社 電話 出張所 京城本町 電話

北滿の金融經濟 (二)

通貨の期節需給關係

所で現今では支那人同志の取引と一部とが大洋建になつて居るだけで、日本人間、露人間、日露人と支那人間の取引は大部分が、鮮銀券によつて行はれる關係上、北滿の二主要通貨には季節的需給關係にも多少の相違あるを免れぬが、第一時期の十二月から翌年三月末、即ち出廻期には金融が逼迫して居るのは勿論であるが、北滿殊に其哈爾賓に於ては日本人其他が商業上に左程の勢力を有つて居らぬから、北滿殊に其哈爾賓の市場に於ける金融の緩急は主として露國人の懷工合により、大體露國人の間でも哈爾賓の東鐵關係の露國人と商人とでは其事情を異にする關係もあり

旁露國側ではパスハ祭と年末、支那側では端午の節句、仲秋節、舊正月と云ふ様に其決濟期が區々になつて居て日露支一般共通の決濟期がないから、是等の決濟期に於ける金融逼迫の程度も本内地の如くに甚しくはないが十年內外を一期とする所謂景氣循環は日露戰爭歐洲戰爭によつて北滿の金融上にも至大の影響を及して居る

◇

尙東鐵會社側の窮策種々の運賃や、地方株の拂込や、納稅期等には多少四發的に金融上の波動を起さぬ譯でもないが、近年發行された東鐵の社債なるものは如上換附ではないから東鐵財政困難の折柄現金賣渡や運賃の收入は極めて少く早く云へば、東支鐵道に對する納入品代金未拂分の振替整理であつて、利息は更に角償券發行期限到來の上結局タリフ留に代用するより外に仕方がないのは餘りに見透いた事實である

通貨の地方的移動と其主因

年始秋冬の交、特産雜穀の出廻期になると商工業地と農業地とが截然隔絶して居る、米國東部の金融中心市場から農産物の買出資金が西部南部の農業地に移動して更に夫れが年末決濟時期の商業資金として急速に東部に歸還する程著しくはないが、些くとも斯の登成期には京濱の資金が、長野、群馬、大豆、小麥、高粱其他の特産雜穀買付資金として官帖の需要が旺盛となつて來て、東鐵沿線の特産物

あるし、日露支地方株の拂込等も近年は不景氣の故か誠に尠く偶々あつたとしても所謂約手拂込となつて了つて別に拂込資金の需要を喚起すると云ふ譯でもなく、肝心の市稅ですら隔三年來は更角滯納勝で、日支兩國人の間には二三年分も未納の向が尠くないと云ふ程な狀態だから、浦鹽斯徳に於ける沿海縣借渡料の納入期限の事は姑く孰れも金融上には大した影響を及ぼさぬ

集散驛附近の官帖が先づ奥地の原藏地に向つて流出する爲めに、敷洋、金融の兩者が前後、本邦の騰伍を逐へて中心市場の哈爾賓から東鐵沿線に繰出して行く結果毎年其頃になると恆例の金融逼迫を來す事になる

◇

開閉で鮮銀、東三省、中國、交通の各金銀發券銀行並に廣信公司等は、夫々金銀兌換券を増發し貸出額の増加して金融界の需要に應ずる關係上北滿の主要通貨は夏枯閑散期に比較して平均三、四割見當の膨脹を示すのが常例になつて居る、是れ北滿の金融逼迫が毎年十一月頃から急に尻上りになつて來て一月末若しくは二月初めの舊正月頃に其頂點に到達し、其後は更に漸落を辿つて夏枯閑散期の八十一年を通じて一大弧線を描き出す所以であるが、殊に近年は支那官憲が沿田買賣を禁じた結果、夏枯期中に手附金の受授が行はれぬ譯になつたので此現象は一層目立つて來た様だ

大株穴埋め策決定

二十二日の總會に附議

【大阪電報】大株の損失額は前記の大百五十萬圓の内四百萬圓は保證金を以て六ケ年間に償却することにしたが此の償却關係の總額及び大株自身の缺損額として確定したものは七百四十二萬六千七百九十三圓五錢であるが内八十八萬三千八百十二圓五厘を各種積立金及び前期繰越金を以て補塡するとなり九月廿二日の總會に附議する事に決定したが總會案は左の通り

交易整理の件

(一)當所の缺損額は左の如し

一金百四十二萬六千七百九十三圓五錢

右は株式會員保並に他會社併等に因り生じたる損失

(二)上記缺損額左の通整理す

一金二百八十六萬三千八百十圓

五厘

右は各種積立金及前期繰越金を以て補塡す

一金四百五十六萬二千九百八十三圓四錢五厘

右は現任重役の私財提供額百萬圓及び當所資産增加益及當期純益金の內を以て補塡す

以上合計金七、四二六、七九三圓五也全額決濟

私鐵社債は

來月上旬發行

【東京電報】豫て計畫中の朝鮮鐵道株式會社社債五百萬圓は利率年八分五厘額面發行一年据置後三ケ年內償還の條件を以て元受銀行たる朝鮮銀行より下受銀行たる大阪野村銀行を通じ來る十月初旬東西兩市場に於て募集賣出を爲す事に決定した

私鐵各線の長距離運賃低減計畫

內鮮三線聯絡の前提

朝鮮鐵道會社では最近各線の聯絡及び地方の出廻物增に伴ひ內地聯絡及び京城との貨客運賃の聯絡を計畫して目下同社運輸課に於て極力調整中であるが之れが完成實施の曉は所謂三線聯絡の實を容易ならしめ且各線聯絡に依る荷主も自然長距離低減運賃を得られるであらうと

社債發行當時の貸付額は約八十萬圓、負債は三十餘萬圓で差引殘額上では約五十萬圓の貸越を示して居るがその回收は事實上相當困難なる立場に在り而も貸越擔保の値下りもあるので正味貸付金は減少すると共に負債高は最終整理の爲め膨脹するので資金の低下等の爲め膨脹するので資金の融通は益々狹められ正味資金の十二萬圓を銷却しても尙穴埋めは覺束ない狀態であるが此儘推移しては益々損失を増す許りであるので監査役の監査と共に來る十二、三日頃重役會を開き整理方法に就て協議する事となつた

京信減資眞相

と重役會開催

京城信託會社の減資に伴ふ整理方針は職員より事業を作成中で此の成案を俟つて整理に着手する筈であるが減

鮮米の輸移出豫想

三百萬石を割る事はあるまい

鮮米本年の輸移出高は大體三百萬石見當と觀ぜられて居るが本年は內地も良好ならず朝鮮は特に不作の爲め價格の暴騰も免れず且作柄が部分的に不良と優良とある關係移出は鮮合に振ひ難くも三百萬石を割る事はないが減じ三百五十萬石以上に出るとも見られて居る從つて食用米は大不足を來す事も同時に大豆栗等も不作であるから昨年の粟、外米等の輸入は大量に上るであらう

鮮內外米荷凭

內地に於ける外米輸入は本年一月十六萬石餘三四五月三十萬石に次ぎ六月は四十六萬餘石に上り七月は關稅復活のため一躍九十九萬三千石に上り八月に入り漸く二十萬石臺に低下した而して之が

在庫貨物激增

京城銀行集會所調查に依る八月中府內の漢銀商銀殖信大南通運京城驛龍山金融共益社八營業倉庫の貨物移動は入庫三萬八千六百五十九個百九萬七千六百七十六圓出庫一萬七千二百八個六十三萬九千四百三十七圓にして月末現在高は前月末に比し個數二萬一千四百五十一個百三十一萬五千七百八十二圓の增加を示した

在荷は八月末神戶に百八萬袋であるが內七十二萬八千袋は政府持米で市中在米は極僅少であるが朝鮮に於ては米作不良豫想に米價暴騰せる爲め內地より外米の輸入するもの頗る多額に上り從來年十七八萬石を以て最高記錄とせるに對し本年は三十萬石を豫想せらるゝ有樣なるが特に八月の入荷多く本月も亦引續き多量入津しつゝあるので在荷は全鮮二三千噸に達すべく之に對し金融は不圓滑にして賣行思はしからず從て荷凭を來し相場は內地の保合に對し朝鮮に逆鞘にて京城歸渡し陽貫米石二十五圓三四十錢唱へなるが鮮し新石出廻期に入る爲め稍焦り氣味を呈して居るが一般作柄不良の折柄とて價格上外米の消費は相當あるべく朝鮮在荷も結局消化さるべく大した悲觀は要しないであらうと

京城通關貿易

八月中の京城通關貿易額は輸出六萬四千四百三十二圓輸入六十八萬七千三百八十三圓計七十五萬一千八百十五圓にして前年同期に比し輸出に於て七萬六千九百四十八圓を減じ輸入に於て三十萬五千五百六十五圓を增加したが輸入の主なるものは牛皮朝鮮紙等で輸入の主なるものは碎米粟麻布毛織物其他である

貿易組合總會

過般株式に組織を改めた朝鮮貿易組合にては愈々組合員(株主)調印も終結を告げたので來る廿日商品陳列館に於て創立總會を開催する筈である

財界見聞

鐵道兩鐵合同の犧牲者岩崎君が鐵人りするとの噂だが、本人は一向に知らぬ存ぜぬと云ふ、然し南の方からの辯護はドウなつたら▲八日の商議評議員會終了後職員會頭係を正して講へらく、時間厳守、私語厳禁、長話無用、腹案厳守と▲某評議員鬪して曰く、時間は泥縄遲、私語は陳內君、長話は高橋君、腹案は寺尾君を指したものだらうが會頭自らも聊か腹案の嫌を免んだらドウかは、或る記者……▲火保の超過契約に當局の眼が光つて來て、少し遲疑の觀はあるがヤルなら徹底的にヤラねと、彼等のカホは千枚張りだ…………

株式 (九日)

大新奔騰

後場活氣付く

前場手堅　今朝は大阪大新七十七圓ドタ十錢と手堅を入れしも此週停頓模樣の氣迷ひに硬軟共傾度に警戒し場面大閑散を呈し保合に終つた(短期前日止値比較)▲京取保合▲大新十錢高▲拓新十四圓八十錢の一本

後場奔騰　後場は大阪大新の奔騰を入れて活況を呈し大新は七十七圓八十錢と暴騰京取仁新も小高く大體好勢裡に大引した(短期前場止値比較)

▲京取二十錢高▲仁新八十錢高▲大新一圓五十錢高

大新押目買か

閑散乍ら手堅し

大新は整理問題の具體化と共に漸く上放れるに至つたが早くも一番天井と云ふ形ちで高値には買物が續かず一寸氣迷ひの姿で此邊保合ふのではないかの商情となり今朝も七十七圓ドタから七圓十錢を往來し警戒閑散裡に手堅く保合を告げたが引跡大阪七十七圓五十錢の高値引を入れて上値の確實を思はせた裏に角大新は暖昧する如く整理問題が癌となつてあらゆる好材を無視し今日の不勢を招來したのであるから整理問題にして解決を見るならば當然整理安心の一と相場を示現すべき順序である殊に整理問題は減資もせず無配當にもならず解決さるべき整理案が內定し

後場大新奔騰

大新は前場手堅く打止めた氣先後場七十六圓九十錢と寄り付いた跡一氣高を入れて人氣蔀がり小口の崩れと新規の買進みに近來の大阪七十八圓五十錢の活況を呈し七圓十錢から八十錢と昂進一圓五十錢方の奔騰を告げ活況裡に大引した

株界小言

大新は一寸氣を見せた跡又猶へ切らなくなつたが前場大阪の止め高は明らかに上値の確實性を思はせた▲併し一部には大株の持株一萬二千を處分する爲めに値を吊つて居るとの說もある▲整理問題に崇られた大新が整理問題の解決に依り復活するのは當然である其處を見込んで買ふのが市人の付け目だ▲が夫れには程度がある材界が眞に立直つて來ないと▲併し一本上げた揚句だが總ての好材を無視して壓へた分は尙幾つて居り夫丈けは如何に投機心の減退した今日でも潜入れて置逼ひはあるまい▲京取は相變らず手堅く持合つて居るが手詰丈けで出來ると云ふ勘がイヤだ▲夫れでもこうして居る間に幾分つつか買氣が培はれて居るやうだ今朝も萬年弱氣の有力筋が買氣を洩して居た(前場)

京取依然手堅

京取は閑散不氣乘乍ら依然手堅く持合を續け最早新規の賣り物はなく弗々敲飯の手詰め利が行はれて居る有樣で今朝も二十四圓五十錢と底堅く保合を告げたが併し京取今日迄の業績不振は前例を見ない程の狀態で此點からは殆んど買つて見る氣にはなれないが京取不振の根本原因たる京取金融機關の設立が計畫して目下總督府商工課と京取創立委員會では取引所昇格の運動に着手するらしい模樣であり其値頃關係からも最早餘り追賣り餘地ないものと見られ目先妙味はないにしても安い處は弗々買つて見やうかの氣合みは漸次に加はり來れる模樣である

鐘新逆日歩

鐘新今前場現在の取組高三百五十枚に對し十枚の株不足となり逆日歩四十錢となつた

短期喰合尻

銘柄	賣	買	差引
▲京取	三、六二〇	代引五三〇	
▲大新	三、六二〇	代引一〇	
▲仁取	四三〇	代引二六〇	
▲仁新	一、〇〇〇	代引三七〇	
▲鐘新	三五〇	不足一〇	
▲安取	三一〇	代引三一〇	

算定　京取二十四圓、仁取九十七圓、仁新三十一圓、朝紡七圓、拓新十五圓、安取、九圓、鐘新八十三圓、大新七十六圓

日歩　京取十一錢、仁取四十錢、仁新十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鐘新逆四十錢、大新四十錢

出來高

▲長期二百六十七枚累計一萬七千二百三十三枚短期千三十七枚累計二十二萬一千五百四十枚

東京現株 (九日)

銘柄	前場	後場
朝銀	六九・一〇同新	一六・〇〇
殖銀	四四・八〇同新	一〇・五〇
朝鐵	一〇七・五〇同新	三三・三〇
東拓	三五・〇〇同新	一四・二〇
富士紡	五八・六〇日石	七八・七〇
朝紡	……滿毛	……
東株	一一六・四〇同新	九七・七〇
分利公債	五……	週版

大阪長期取引

銘柄	九日前場寄付	九日前場大引	九日後場寄付	九日後場大引
大株	九三・四〇	九三・二〇	九四・二〇	九三・九〇
同新	七八・三〇	七八・四〇	七九・八〇	七九・七〇
郵船	七九・〇〇	七九・〇〇	七九・四〇	七九・七〇
同新	……	……	……	……
商船	四一・三〇	四一・四〇	四一・九〇	四一・七〇
同新	……	……	……	……
鐘紡	一〇・一〇	……	二〇〇・五〇	一九九・二〇
同新	一九九・六〇	一九九・六〇	八四・〇〇	八三・七〇
東紡	八三・五〇	八三・五〇	一一一・八〇	……
日紡	一一一・二〇	一一一・〇〇	一一一・七〇	一一一・一〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○九日前場 大新	七七・〇〇	七七・五〇
鐘新	八二・二〇	八二・三〇
○九日後場 大新	七八・五〇	七八・五〇
鐘新	八二・五〇	八二・三〇

現株中値出來値 (九日)

銘柄	前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	……	三三・〇〇	……	……
仁取	九七・〇〇	……	……	……
同新	三〇・三〇	……	……	……
鮮銀	……	……	……	……
同新	……	……	……	……
殖銀	一五・〇〇	……	……	……
同新	一〇・六〇	……	……	……
商銀	三〇・三〇	……	……	……
同新二	……	……	……	……
同新三	……	……	……	……
朝鐵	五三・一七	……	……	……
同新	六・八〇	……	……	……
商銀	三五・三〇	……	……	……
東拓	一六・〇〇	……	……	……
同新	一五・〇〇	……	……	……
土地	三四・三〇	……	……	……
朝紡	六・二〇	……	……	……
毛織	一・三〇	……	……	……
電氣	三三・〇〇	……	……	……
京電	一四・五〇	……	……	……
瓦斯	一・二〇	……	……	……
製紙	二・五〇	……	……	……
窯業	三・三〇	……	……	……
鮮鐵	三・三〇	……	……	……
同新一	八・三〇	……	……	……
同新二	……	……	……	……
同新三	一・七〇	……	……	……
同新四	三・二〇	……	……	……
興業	六・〇〇	……	……	……
京南	一〇・五〇	……	……	……
金剛	五・二〇	……	……	……
勸農	六・一〇	……	……	……
新同	三・二〇	……	……	……
東亞	三・〇〇	……	……	……
新同	二・七〇	……	……	……

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二四・五〇	二四・五〇	二四・五〇	二四・三〇
京取 後	二四・五〇	二四・六〇	二四・五〇	二四・五〇
仁取 前	……	……	……	……
同新 前	三一・〇〇	……	……	……
朝紡 前	……	……	……	……
拓新 前	一五・八〇	……	……	……
滿蒙 前	……	……	……	……
安取 前	……	……	……	……
鐘新 前	……	……	……	……
大新 前	七六・五〇	七六・五〇	七六・八〇	七六・五〇
大新 後	七六・八〇	七六・八〇	七七・八〇	七六・八〇

內地作柄狀況

大阪の現物商木谷伊助氏の令弟農學士木谷寛治氏は本月上旬より全國に亘り作柄及て農村の狀況に就いて詳細なる實地調査を行ひつゝあるが其の第一信に依ると

滋賀縣　作付反別は約六萬四千町歩にして旱害の爲め一時收穫絶無と豫想された分量萬六千二百町歩五割の減收を見込まれたるもの二萬二千六百餘町歩なりしが八月二十一日以降の潤雨にて作柄は漸次恢復し且つ肥料の分解も雨の爲めに著しく促進せられ今日にては旱害に依る減收餘程緩和されたる一方用水潤澤なる地方は平年作以上の出來榮へにて右の旱害減收も之れを以つて十分に償はれ今後大天災に遭遇せない限り平年作の見込みにて因みに同縣內に於ける平年作の收穫高は百四十萬石(反當り二石一斗六升平均)にして縣內の消費高が七十五萬石殘餘の六十餘萬石は主に京都方面へ移出されて居ると

福井縣　植附は順調に了れるも七月に入りて旱害を受け收穫皆無の場所約一千町歩と稱せられたるも同月下旬の潤雨にて作柄を見直し昨今收穫皆無と目される分約三百町歩位にて中には小作爭議の爲め植附の出來ざりし場所はあるが其れは問題とするに足らず先づ平年以上を豫想されて居る本縣は早稻が一萬五千町歩中稻が一萬二千町歩晩稻が一萬四千町歩の割合を以つて作付され其他は糯米である同縣內に於ける作付反別は

協會の作柄調查

仁川穀物協會にては全鮮の作柄を詳細に實地調査を行ふべく計畫中であつたが昨日の重役會にて名道に會員一名宛派遣して之を實行する事に決し近く出發の筈であると

在米更に減少

仁川穀物協會が調査せる去六日現在の仁川在庫米は合格品壹萬八千九十三叺地摺玄米二千八百六十九叺糯一千四百四十俵にて前週に比し一千百八十一石の減少にて其の他雜穀類も著しき減少を告げ大豆の如きは僅か五十九叺に過ぎない

大阪後場崩る

內地は白露も無難に經過し二百十日の厄日も平穩を見越されなからも今前場は逆に新高値に引締り後場寄付は更に三十六圓四十三錢の新値を移したが天候の平穩を眺めて皮肉も餘りに過ぎたる嫌ひありて跡調節チリ安となり大引は遂に五圓七十錢と一氣四十八丁方の崩れを移したが天候以外に新規材料の無い折柄で眼先荷ほ此小浮動を繰返すのではなからうか

後場一頓挫

大阪後寄卅六圓四十三錢と更に引締りを入れ中三十四圓二十錢先三十一圓四十錢と十一丁高に寄付たるも大阪節週節下押しを入れて三十錢還を採合ひ五節二十八錢と押したる機先大阪止め三十五圓七十一錢の氣崩れを入れ六節三十一圓十錢より遂に三十四圓九十八錢と追込まれて引

各店の俵合せ

店	當限	中限	先限
㋭ 賣	四〇〇		
㋮ 賣	二〇〇		
丸平 賣	一〇〇		
㊁ 賣		一〇〇	
大 賣		七二〇	
㊂ 賣		一七〇	
丸玉 賣		二〇〇	
帝 賣		九〇〇	
金往 賣		四〇〇	
㋕ 賣			七三〇
㋑ 賣			二八〇
㋐ 賣			一六〇
叫 賣			一五〇
帝 賣			四〇〇
㊂ 賣			三〇〇
金往 賣			三〇〇

店	當限	中限	先限
㋭ 買	五〇〇		
㋮ 買	二〇〇		
丸夕 買	一〇〇		
㊂ 買		七五〇	
㋕ 買		二五〇	
㊇ 買		六〇〇	
㋑ 買		四〇〇	
丸平 買		四〇〇	
㋭ 買			六二〇
丸平 買			三五〇
丸玉 買			二〇〇
丸米 買			一六〇
㊇ 買			三〇〇
丸夕 買			三〇〇
帝 買			一〇〇
丸大 買			一〇〇
丸市 買			一〇〇

米況 (九日)

仁川期米

前場強硬

天候晴天大阪前寄三十六圓十一錢と二十五丁の上放れに二節十八錢の引締りを添へて買氣を刺戟し中三十三圓四十錢先三十一圓二十九錢と十五丁高に始め買方の利喰ひ急と戻り待ちの賣物に五節二十五錢と仲傷み大阪勝三十錢と引緩りを入れ再び買氣を刺戟し七節三十一圓三十三錢と締りたるも人氣の買登ひに頭重く中三十四圓十四錢先一圓三十錢と阪地と五百丁前に擴大して引

安東株式

	寄付	大引
○九日前場 安取(當)	……	一〇・〇
安取(先)	……	一〇・一〇

京城穀物

正米現物

諸米筋は一般に高値を持ち成見送りの引續き入荷弗々ありしも雜與地の出廻りと作柄懸念にて手持筋急がず殊に上品は小口物さへ買附困難の折柄漸次据物も荷動の傾きとなり上品二三十錢高へに連れ据物も多少氣締りを呈し相場としては三等合格三十六圓八十錢四等三十六圓二十錢地摺玄米三十六圓二十錢次品三十五圓七十錢見當である

外米は弗々賣行き絕へざるも茲數日相當の入荷ありて手持筋相變らず賣急ぎの風情にて氣配軟弱を呈し買人は二十四圓四五十錢處を唱へ居れるも此の操算上手放しもならず目先見送りの態にて蘭貢米も混米取締りの嚴重より賣行き面白からず

	當限	中限	先限
値段	三五・九〇	三四・一〇	三一・〇〇
取組高	八百石	一萬石	一萬四千二百石
出來高	五萬〇六百石		
累計	一三二七五〇〇〇石		

仁川正米

丸キ四等上物三十七圓二三十錢並三十四圓五六十錢地摺玄米三十錢四

釜山正米

天候曇り　現物寂良都三十七圓六十錢神力三十六圓六十錢九月末限三十六圓二十錢十月末限三十三圓九十五錢出來高七千石

群山正米

天候薄曇　現物三十六圓四十錢九月末限三十四圓四十五錢十月中限三十四圓四十五錢十月末限三十三圓六十八錢より七十錢出來高一萬五千石

大邱正米

天候薄照　一番十月末限三十二圓九十七錢より三圓▲二番十月中限三十四圓十錢末限三十三圓より三圓九十五錢▲三番十月末限三十二圓九十五錢より九十七錢▲四番九月末限卅四圓二十二錢十月末限三十三圓より〇五錢出來高二萬四千石

鎭南浦正米

十月末限三十四圓〇五錢

江景正米

八日夕場九月末限三十四圓八十五錢十月中限三十四圓〇五錢九日前場十月末限三十三圓十五錢十月末限三十三圓〇五錢

桑野仲買店

仁川府海岸町三丁目
電話長三九番

神戶期米

節	九日前場	九日後場
寄	三八・三六	三八・九三
止め	……	……
上寄	三八・〇八	三八・三九
止め	……	……
先	三七・〇一	三七・六九
二節	三六・八〇	三六・八一
三節	三六・一八	三六・四三
四節	……	三五・三九
五節	……	……
六節	……	……
七節	……	……
八節	……	……
九節	……	……
十節	……	……

下關期米

	九日前場	九日後場
寄付	三四・九七	三五・三六
止め	三五・三〇	三四・七一

桑名期米

	九日前場寄付	止め	九日後場寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三四・五〇	……	……	……

大阪三品

	九日前場寄付	前場大引	九日後場寄付	後場大引
寄付	三五・五九	……	三六・三一	……
止め	三六・二一	……	三五・九〇	……

限月	前場寄付	前場大引	後場寄付	後場大引
九月限	一三三・七〇	一三四・〇〇	一三〇・五〇	一三〇・五〇
十月限	一三三・三〇	一三三・五〇	一二九・〇〇	一二九・二〇
十一月限	一三二・八〇	一三二・〇〇	一二六・一〇	一二七・〇〇
十二月限	一三〇・八〇	一三〇・八〇	一二五・〇〇	一二三・四〇
一月限	一二九・六〇	一二九・七〇	一二九・〇〇	一二九・二〇
二月限	一二九・一〇	一二九・二〇	一二七・一〇	一二六・八〇
三月限	一二八・一〇	一二八・八〇	一二六・五〇	一二七・二〇

東京期米

節	九日前場	九日後場
寄	三六・五一	三六・八〇
先	〇・六〇	〇・五九
二節	〇・七九	〇・六五
三節	〇・七八	〇・六四
四節	〇・八〇	〇・五三
五節	〇・八〇	〇・一三
六節	〇・八三	〇・一六

大阪期米

節	九日前場	九日後場
節	〇・八〇	〇・二三
節	〇・八三	〇・二六

地方

京城在住並に朝鮮在留各地方の方の御用命に應じ京城府太田町つたや代理店　京城驛前通　朝鮮總代理店　つたや

外交員募集

京城櫻井町二丁目五八　木村蓄音器商會　電話本二五五二

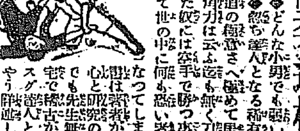
是非一度御照會あれ　コレードー交換所　特價提供　蓄音器　勝買會員募集　御一報次第參上　古レコード買入ます　新古音譜　交換　料金　安價

◉益々有望なる▲新職業

此際研究者無代進呈▲男女年齡不問至急募集▼僅か二ヶ月位で自宅獨習出來無試驗開業の上は醫師鍼灸家同樣收益多大目下成功者續出此後益々有望他の職の追從を許さない▲科目は新式電氣治療按摩術病院も何れの地にても開業自由男女年齡を不問小學卒業程度の者に教授す希望者はハガキで申込規則書無代進呈す▲東京牛込區通寺町卅二　東京電氣療法研究所

柔道極意

圖解奧傳
◆活かすも殺すも思ひのまゝ◆どんな小男でも弱い男でも◆怒ち達人となる稀有の名著◆柔道の極意さへ體得すれば豪傑や角力取は云ふ迄も無く刀で向つて來た奴にも空手で勝つ事が出來て世の中に何も恐い者が無くなつてしまふ、本書は著者が多年苦心と研究の結果で先生無しで自宅で稽古が出來てスグ達人となれるやう詳細に說明し、逮捕術、捕縛の法、剱の拔き方に至る迄殆んど公開



水泳術

大附錄▼現代獨修必讀の書である四十餘頁に渡つて實地書の極意を公開した▼定價八拾五錢送料共九拾錢▼前金注文は送料共至急ハガキで申込次第代金引換にても送付す　東京小石川戶崎町十三　振替東京三五一八〇番　錦文堂

危險期に臨んで肺患の方へ

一年の中最も死亡率の多い秋の季節に恐るべき結果を招く危險期には少しの腦念もなく平靜な心で守るべき治療法、此危險期に臨んで肺患者が斷じて用意しなければならぬ要心とは何か、八ヶ年研究の結果、秘藏の治療法を各方面に公開致します御希望の方は住所氏名を記し詳細なる御申込下さいませ

株式名義書換停止公告
定款第拾壹條ニ依リ來ル拾月壹日ヨリ拾參月定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
大正拾參年九月
金剛山電氣鐵道株式會社

桑野仲買店

流經新藥　月經　レスノリン

閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
藥價 一瓶 參圓五拾錢　送料 朝鮮四拾五錢
製造元　大阪北區曾根崎上二丁目　常盤藥院
振替大阪三〇二番　電話長北四六二〇番

結核專門　古賀病院

九州線門司驛ヨリ四丁　電話馬五十番

本舖　切味請合

弊店の各種製品を一度御試驗下さい
大阪西區市岡五一九　岡本製刃店

男女快樂の泉　珍書

一目千金ミテニコ〳〵スルミテウレシイ人情の機微戀愛の極致を描きたる珍本價見本目錄切手五十錢甲乙丙各十二枚二二〇圓四圓振替大阪三七一三五番へ急送
大阪市南區順慶町四〇　春水社

電話開通

本局一五九三番
京城南大門町三十九番地
杉野樂器店
電話本局三一〇五番

手當病の道と　リウマチスに　神病湯

◉秋の脫毛は心配無用

脫毛防止美毛となる
何人も與の第一なる頭髮の秋のぬけ毛の人進毛はえ疑しき人あるべき所に毛の無い人研究の結果せず多數實驗者より脫毛防止養毛の禮狀を得山頂き效力顯著毛の本を受けた研究の成果ハガキで申込め詳細見本と共に無料で差上ます
東京赤坂區丹後町九十三　調理堂

九重

味淋

代理店
山口縣防府市○○○○○○○

りん病

急性も慢性も只一瓶で奇妙に全治する秘藥の効力にて安心切手十三錢送れば秘密に效能書を送る
名古屋市中區廣川町　小栗作造

北滿ホテル

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

耳の惡い人

オートミンは耳専門の發藥として刊る迄て大好評を博し共名聲は遠く海外にまで響いて居りますこの名高きオートミンを用ひればドンナ耳だれでもスグ惡臭を去り耳鳴や耳遠きを止めれば耳病は云ふ事で一番驗治せしめ、つとめ耳を悪くして居られます一層の御用意を御申越次第くわしい說明書を御送呈致します
東京青山南町五丁目卅五番地　駒場洋藥研究所

㊨ 資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎

株式會社 安田銀行京城支店
電話長本局五八番一九五番 振替口座京城一一三番

爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は總て取扱可申上候便利に御取扱可申上候

天辰齒科醫院

東京齒科醫學士　天辰親夫
仁川本町六丁目　電話九八番

痔疾專門　京城久枝肛門病院

入院隨意
京城明治町二ノ三三　電話本局二一〇二番　病院用三七二一番自宅用

內科 胃腸病

診察 夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話【三五二五〇九九番】

(右端欄・判讀困難)

三百餘圓盜む

職工が共謀して

老人の自殺

被害者は重態

映寫幕

男女強精

腦病。神經衰弱

戸塚醫學博士推奬

一回一錠

トツカピン

斯の如き人はトツカピンを服用せられよ

○遺精夢精で身體が弱はる人
○早漏で神聖なる性交不結果
○過淫、手淫で頭がボンヤリ
○記憶力減退し根氣の薄い人
○虚弱で元氣なく精力ない人
○男女性能欠乏感覺減少の人
○ヒステリーでイライラくする

健康男女は＝精液漏防止、抵抗力養成、精力腦力増進の秘訣として常に愛用せられよ

「トツカピン」

藥價 二十錠 金三圓（試用分） 五十錠 五圓 百廿錠 十圓 二百八十錠 廿圓（大徳用）

發賣元 東京市銀座新肴町八番地 本店 丁子堂藥房 電話京橋三七五二番 特設銀座五五五番 五六番 振替東京七三二一番

支店 大阪市西區立賣堀通二の九 電話新町特長 四五七番 振替大阪 一〇六番

代理店＝釜山大黒南海堂、大邱山田回春堂、鎮南浦成顯堂生化堂、京城山岸天祐堂、京城古城堂、同木村與三郎、大連日本賣藥會社、青島小笠原大藥房、奉天松尾大正堂、奉天佐藤廣濟堂

外米輸移入高

……は五千三百八十二萬八千六百斤に達してゐるがその內譯は左の通り……

木材關稅引上

……

三大特長

美味 吸物煮物香の物醤油あらゆる御料理に用ひて風味一入

經濟 味の素三匁は四四匁の鰹節の効めがあつて頗る御徳用

重寶 削る手數や煮出す手間もなく時間は省けて此の上なし

原料は小麥

味の素

9—N

日本一の
斯界の標準品
鹿印タオル
朝鮮一手販賣元 京城府黄金町四丁目 各國産タオル問屋 大久保眞敏商店 電話本局二二四番

醸造元
棟居酒店
大阪府東成郡 電話八二四番 振替京城八〇七七番

赤い口元
オーパルが躍る
涼しい目元に
眞珠が光る。
母は見交じぬ
パーピス！
愛兒は笑みぬ。

滋強飲料

家庭用●食堂用アリ●

パーピス

甘い 酸い!!

おいしい見本 詳しい説明書 各地食料品店 酒店藥店に在り
大阪東區伏見町二 ラクトゲン發賣元 乾卵食料品會社

髭剃りの順序 カテイ石鹸 安全剃刀 タオル クラブ洗粉 クラブゼリー クラブタルカン 眉目清秀

朝と食後の
クラブ齒磨

學理上實驗上齒の爲に一番良い理想の齒磨はクラブ齒磨であります

齒に有効…口に爽快
品質優良…衛生第一であります

りん病 ばい毒 請合藥

定價	
別	八圓
特	四圓
並	三圓

定價	
別	四圓
特	三圓
並	二圓

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四四番
東京日本橋通四 電話大手一〇七七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

◎朝鮮

京城 黄金町 鐘路十字街 龍山錬兵町
仁川宮町二
大田春日町二
群山東榮町
全州高砂町
木浦榮町
光州本町
麗水港
大邱弓町
甘浦港
釜山辨天町
馬山京町三
慶南統營面
乘二浦本町
平壤郵便局前
鎮南浦三和町
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町

にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取下され

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經過）
平和丸 九月八日午後三時出
千山丸 九月十日午後三時出
第六小野丸 九月廿日午後三時出
東臨丸 九月廿四日午後三時出

●鎮南浦行
平和丸 九月十三日午後三時出
東臨丸 九月 日午後三時出

●鎮南浦安東縣行
九月四日午後三時出帆

元山出帆

●城津、淸津、雄基行
廣中丸 九月廿日午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
鹿中丸 九月十四日午後五時出帆

大連出帆

●上海、福州、基隆、高雄行
湖北丸 九月廿日午後四時出帆
共同丸 九月廿六日午前四時出帆
（但し○印は青島寄港）

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月十三回●南米行一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回○印一等御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電二一〇
京城國際運送會社支店 電一九七番
仁川京城通り朝鮮旅館 電二六一番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 一八六八番 八四番

●釜山支店 佐藤町 電六八四番
●元山支店 海岸通 電一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電三五一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電一一七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 九月十六日 大阪行
京畿丸 九月十九日 下關行
辨天丸 九月十一日 金剛山航路長箭行
忠淸丸 九月十五日 江原道行
羅南丸 九月廿一日 敦賀行
平壤丸 九月十一日 淸津直行
京城丸 九月十三日 淸津行
咸安丸 九月十二日 雄基行
淸津丸 九月廿二日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
芝浦丸 九月十三日 東京行
ひよし丸 九月十七日 大阪行
雄基丸 九月十九日 大阪行濟州島經由
淸津丸 九月十一日 下關行
咸鏡丸 九月十四日 新義州行
漢江丸 九月十八日 北鮮行
淸津丸 九月廿日 浦鹽行
平安丸 九月廿四日 上海行
穩城丸 九月十三日 鬱陵島行
忠淸丸 九月十一日 江原道行
鏡城丸 九月十二日 濟州島行
統營丸 九月十一日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
芝浦丸 九月十二日 東京行
ひよし丸 九月十五日 大阪行
新隱岐丸 九月十二日 釜山行
公州丸 九月十四日 濟州島行
公州丸 九月十一日 參島海行
全州丸 九月十七日 仁川行
咸鏡丸 九月十五日 新義州行
平安丸 九月廿二日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
芝浦丸 九月十日 東京行
ひより丸 九月十三日 大阪行
新義州丸 九月十三日 新義州行
全州丸 九月十二日 木浦行
豆濟丸 九月十二日 海州行
盈德丸 毎個數日 鎮南浦行
會寧丸 九月十五日 安東大連靑島行
平安丸 九月十八日 上海行

御料理
電話二五九番
由良之助

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
定價 一ヶ月金壹圓參拾錢 一ヶ年拾參圓… 廣告料 … 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

京城府に於ける 科學的管理の實蹟（四）

總督府山林課 松永多鶴居

懲し此個人能の競爭は女工の間に合には注意せんければならんと云ふ。それは兎角女は嫉妬が強いのでよく優秀女工を嫉んで之れを排斥又は妨害することがあるからであると云ふ。戰鬪本能を無視して二三人の人夫を隔離すると一種の失望不安を感ずると共に競爭心を失ひ臨時仕事に油が乘らず次第に能率を減退するものであるから注意しなければならん。○

第七項に就ては一文吝みの百文失ひとか云ふ諺があるが資本家側は必ず賃銀を出し過る、それが過ぎた嫌いのだ。古人の云ふた與ふるは得んが爲なりとは此處でも眞理である。或る人は賃銀を増せば從つて能率も増すものであるなどさへ云して居る。それは可成ひであるとしても賃銀は必ず充分に注意して置きたい。現に自分は大正十一年春の平均賃銀一圓十一錢八厘を十二年の春には一圓二十二錢一厘とし更に秋には一圓五十錢四厘に増したけれども工事費は一間當り大正十一年春十三錢九厘のものが十二年春には九錢五厘となり、秋には四錢六厘に減じたのである。但十一年のものは從來の折要式卽ち普通の使役法でやつて居たのである。賃銀は思ひ切つて拂ふ、その代り思ひ切つて働いて貰ふ、それが結局資本家にとつても一番利益があることを充分考へて貰ひたいのである。○

次は第八項である。人夫を使役するに鞭を用ひたのは未開野蠻の時代である。人夫を打つとか罵るとか加へるとかするのは最も拙劣な使役法である。親切第一主義は何人も忘れてはならんことである。工場、協同、忠實、職業上の誇り等を主とし、加めて愉快に仕事をさせることは最も必要である。自分は常に叱咤しながら働くやうでなければならん、而して更に一歩を進めて喰ふことも忘れるまで仕事に熱中しなければならんと主張して居る。或る郵便局では夜間執務の際、休息時間に蓄音機を以て慰め好結果を得たと報告して居る。○

第九項は器具の修理、仕事場の整理、氣溫及光線の具合、周圍の暗示等種々の問題があり、能率技師が一生懸命に說明する所であるけれども我々にはそんな難かしいことは解らん、要するに色々考へて見て最もやり易い方法を採れば宜しい。室の開閉に依つて室內の空氣を交換すること、及溫度を六十度內外に保つことは必要であり機械や電車がクワークと云ふ所は成るべく反對の窓を開けて騷音を聞かせないやうにしなければならん。職人の腕前は道具を見れば解ると云ふのは器具と能率との關係を最も端的に物語つて居る。

教員給全額の負擔

全國町村會長 金子留之助

國民負擔の輕減に就ては地租の地方委讓營業稅の地方委讓を希望するの外最も捷徑であり且容易に實行し得る策は義務教育費國庫負擔金の增額を要望せねばならぬ、義務教育費國庫負擔金も現在の四千萬圓程度では現在教員給一億二千萬圓の三分の一に過ぎず之位では到底現在の枯渇してゐる地方財政をして潤す事は不可能であるのみならず今にして適當な救濟策を講ずるに非ざれば益々地方財政の困憊を招來する許りであるからどうしても吾々は之を教員給全部卽ち現在に於ける一億二千萬圓程度と爲すべく增額の途を講じて貰はねばならぬ、世間では教員給の全額を國庫に於て負擔する事は到底望まれぬ事であると云ふかも知れぬが假令へられてゐる如く二千萬圓の增額をなし教員給の半分丈けは負擔すると云ふのでは到底滿足は出來ない、どうしても行財政の根本的整理の斷行に依り捻出せられる剩餘全額の負擔を斷行せねばならぬと信ずるものである。

今後の優秀船

英米兩國が目下太平洋に配する優秀船は、平時一時間平均十六節乃至十九節の速力を維持するものであるを以て、之に對抗して優位を占めん爲には少くとも平均速力二十節以上の快速力を必要とする、又近時船舶の航走機關として經濟の點よりするも將又能率の點よりするも燃油裝置を以て遙かに石炭裝置を凌駕するものなりとし、前記英米兩國船舶も其機關裝置を石炭より燃油に改め更に內燃機關に漸次改造せられんとする趨勢に在るを以て、將來建造せらるべき優秀船は必ずや此資格を具備せねばならぬ、但重油の供給及價格の點に於て將來從分なる保證を得ること能はずとせば、重油石炭併用の裝置を採用することを得策とする（伊藤日郵社長）

曲線の間島

多田純二

山岳に特殊の曲線美を表はせるは勿論農耕地まで波狀をなし河川も道路もさては鐵道も街衢も徹頭徹尾曲線にあらざるは御座なく候 間島に關する外交其の他の諸問題に曲折ある素より其の處と感じ入り申候（九月二日於間島）

江浙戰の主因

浙軍が戰端を開いたるは勿論反直感情に發する挑戰態度からであるが、而も直接原因としては齊燮元氏が淞滬卽ち上海吳淞一帶に亘る護軍使の管轄區域を自己の管下に收めんとする領土的野望である。抑も淞滬の地は地理上古來江蘇に屬せるが袁總統が南京の馮國璋氏を牽制するために護軍使を特設して其勢力を殺いだ、次いで李純督軍に至り屢々回收を企てたが遂に目的を遂せず、一方盧永祥、何豐林三氏は皖派部隊の關係から護軍使を擁護し、淞滬の地は遂に浙江の勢力下に屬するに至つた。卽ち安直戰爭にも奉直戰争にも盧何兩使は旗幟を明かにして南京に對抗したので南京と淞滬とは常に對峙狀態にあつたのである。此外徐國樑淞滬警察廳長（奉系の部下）の暗殺犯人引渡に護軍使は異議を唱へ又奉の後任として南京が申振鵬氏を任命せるに對し淞滬側は反對し其他淞滬道內の知事の更迭に關しても常に意見の一致せぬなどは遂に雙方の紛爭を破裂さするに至つたのである。

新しい出版物

▲公債社債債券【利廻り明細便覽】債券償還利廻の算出方式は二三あるが本書は我が證券界に現在行はれてゐる方式卽ち國債、地方債、銀行債券一般社債賣出の際日本銀行其他が募集又は賣出廣告に揭載する場合の利廻り算出法に從つたもので償還利廻、中間利廻其の他の利廻りが明細に分るやう總てに注意が拂はれてゐる（三圓五十錢東京市外戶塚町源兵衛二〇〇厚文社）

▲富める家庭向西洋料理（手塚かね子女史著）從來西洋料理は贅澤なものだと謂ふ樣な風であつたが著者の研究した實驗からは洋風料理は簡單で然も榮養に富んだものが多數あり一般の家庭に應用して有益な事を確め今度技術を簡易にして誰にも出來るやうに說明も親切と云ふことを主として發刊されたものである殊に小兒や病人の爲めには此の榮養價の高い食物が必要であると同時に日常の獻立に用ふる傾向ある今日確かに價値のある良書である（三圓東京銀座文化生活研究會）

▲漁家及農家の副業に適する水產名產品の製法 東京水產研究會の編纂に係るもので疲弊困憊せる農漁村を如何にして救濟するかといふことは急施を要する問題であるその爲めには種々の方法があるが殊に必要なことは副業の獎勵である此の副業に適するものは水產品に求むることが最も容易である處から本書は各種の製法を細かに記述した良書である（二圓東京市外巢鴨町谷戶二三九八丁冊會大）

森林公園 世界的の趨勢

林學博士 本多靜六

歐洲諸國に於ては近年頻りに森林を民衆保健の上に利用し特に最近に至つては市街地附近の森林は勿論のこと其他山水風景の佳なる處の森林は官民有の別なく舉げて之を森林公園又は

國立公園と

なし民衆に開放し、遊樂、娛樂、靜養又は休息の用に供するに至つた、要するに最近に於ては森林を水源涵養の防水用に供すること、民衆保健用に供することを以て森林効用の第一義となすに至つた、隨つて森林は從來其所有者又は一部人士の接觸に止まつたが急に一般民衆の生活上に密接な關係を有するに至つた、森林の民衆化の最も發達せるものは國立公園及森林公園である、卽ち今日文明諸國の設備は國立公園乃至は一般森林公衆に集中せられて居る國民の保健上、國土生產力が發達上國際間の親善上否寧ろ

世界民衆に

對する國家經仕の第一として殆ど町村に町村公園あり府縣に府縣立公園あるが如く國家に國立公園がなくてはならぬと云ふので特に天然風致の卓絕する國に於ては之を世界人類に公開するのが其國民の人道的義務であると云ふ點から是非とも國立公園設置を要すること、なり英國の如きは既に十二箇所の大森林公園を有し獨佛は勿論與國、丁抹、瑞典、波蘭其他列強の植民地に至る迄國立公園又は森林公園の實現を見るに至つた併し其設備の

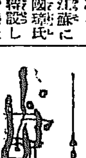
最も大規模

にして且完全に近いのは北米合衆國で同國に國立公園が十九箇所あつて其總面積約三百萬町歩に近く我四國の一倍半に餘るが而して其土地は何れも國有に屬し其最小なるものも三百十二町歩、最大なるもの八十七萬餘町歩に達する、而して北米の國立公園は經濟を主とする一切の利用を禁じ天然の風景を保存すると同時に一般公衆の利用上道路其他の交通機關、宿泊所、各種の娛樂設備等を遺憾なく施してある

今日の生活

が健康第一主義となつた結果、近年我邦に於ても登山熱の勃興著しく野營的山嶽跋涉を試みるもの年々著しく增加したが之等はやがて甚大なるものは設備の進むに從ひ國立公園となり其小なるものは森林公園の販子となるべきものである

商隊 旅物語（5）



鴻の王樣（三）

昇太郎

翌朝早く、王樣が厭く朝餐を召されお箸をお置けになつた頃、既に宰相は約束通り散歩にお供する爲にやつてまいりました。王樣は箒と魔法の粉とを帶の間に挾み、お供の者共を後に殘して、唯宰相ばかりを召し連れて進むで行かれました。先づ廣いお庭を横切りつゝ、樂を誑すやうな生物は居ないかと探しましたけれども、それも無駄でした。宰相は終にズッと向ふの池の邊まで行くやうにと申し出ました其處では以前から、色々の生物殊に鴻の嘴爪らしい鳴子や、蛙の音が常に宰相の心を惹いてゐたからなのです。

王樣は宰相大臣の言葉に從ひ池のほとりまでやつてまいりましたが、其處にはもう一匹の鴻がゐて、眞面目くさつて彼方此方と歩き廻り、蛙を探しながら時々は嘴をパクパク鳴らしてゐました。同時に遠くの空には他の鴻が此方に飛むで來るのが見えました。

『陛下、私は神かけて申ますが、この二つの長足共は蛇腹面白い話を交すにちがひありません。』宰相大臣が申ました。

『如何で御座いませう、鴻になつて見ましては？』

『ウ、よいことを言つた。』と王樣がお答へになりました。『然し今一度人間に歸る方法を繰返して見から。ふむ、よしよし三度東に頭を下げてムターボーと唱へよ。さうすれば自分は王に、お前は宰相になるであらう。然し神に誓つて笑つてはならない。この掟を破る時は總ての記憶が失はれてしまふ。』

王樣がそのやうに言はれるうちにも、他の鴻は二人の頭上を飛廻り、悠々と地に降りました。宰相と王樣は箒を帶から取出して、タップリとした一撮みを鼻に塗し出し、二人は同時にそれを嗅いで唱へました。

『ムターボー』

そうすると脚は次第次第に細細せて、赫くなり、王樣と宰相の美しい靴は不格好な鴻の趾となり腕は翼と變り、首は肩から三尺も延びて、今まであつた鬚は消えてしまつて身體中は柔かい毛で被はれました。

『宰相大臣、お前は見事な嘴を持つてゐるね。』と、王樣は永い永い驚きの後に申されました。『そんなに見事なのは生れて初めてだよ。』

『有難う御座います。』宰相は答へました。

『畏れ多い事で御座いますが、陛下は王樣の時よりも、鴻の方がまだお立派だと申し上げ度い程で御座います。が、よろしければあそこの友達の樣子を窺つて、御宣に鴻語が解るのかどうか試して見やうでは御座いませんか。』

颶風に伴ふ津なみ

颶風が海岸に上陸した時は津波を伴ふそれは低氣壓の中心は氣壓が非常に低いために、周圍の空氣はそれを充さうとして押し寄せて來るからである。空氣が押し寄せて來るばかりでなく、海水も低氣壓の中心に向つて押し寄せて來る、そこで低氣壓の中心は自ら海面が高くなり、それが上陸すると海水もその後を追ふて押し寄せて來るから、そのために津波が生ずるのである

勉學の栞 ―電機學校の盛況―

▲科學文化の時代 日く電燈電話、日く無線電信、日く鐵道、日く汽船、日く飛行機、二十世紀は科學文化の活舞臺である。宜しく其生活に最も順應すべき職業に［illegible］

▼電氣は科學文化の中心［illegible］

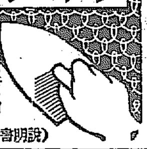
▼校內敎授と校外敎授［illegible］

▼校外敎授［illegible］

富之研究 金儲秘訣 東京牛込 … 成功之研究社

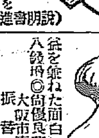
▼本校の特色［illegible］

▼校務一班 設立 明治四十年九月 校地坪數 東京神田錦町三丁目 一五八坪餘（五棟） 敎員講師數 一四二名 在籍生徒數 八三六三名（三一回） 卒業者數 一七五四名 講義錄 本科 二四卷 豫科 六卷 出版書籍 四三冊 ▼入學規則書は目下生徒募集中申込次第送附す

テツモウコンクリート

早く、廉く 耐火耐震の家が出來る 川崎の網を張り混凝土を塗れ（說明書進呈） 川崎工場 東京芝區田町驛前 出張所 大阪北區…

特許實用新案 稲扱 型錄進呈

日本農機社

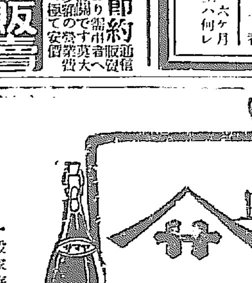

素敵に儲かる 松茸の年中栽培法
西洋松茸は年中栽培が出來ます消化がよく滋養に富み肉食の代用となります。栽培法は極く簡單で庭先、床の下、小箱の中どこへでも栽培が出來ます。何程多量に栽培しても販路に心配は無限です。罐詰として內地海外の需要が多いばかりでなく、副業として香氣馥郁たる高尙なる植物ですから趣味の栽培として庭先などに栽培すれば面白い。其の栽培法書は一部送料共九十五錢代引は十錢增 壽農園 大阪市南區天王寺石ヶ辻町三三三 振替大阪三三〇二三番

冗費節約 通信販賣 縮緬・羽二重・銘仙・絣織・各宗染 京都 四ツ井屋

朝鮮文朝鮮語講義錄
第一號印刷中（來十一月頃ヨリ發送）
齋藤總督閣下・下岡總監閣下祝辭
▲寧ろ出現の遲かりしを憾む 學務局長 丸山鶴吉
▲朝鮮通の輩出を期待す 殖產局長 西村保吉
▲朝鮮語試驗の成績を顧みて 試驗委員長 守屋榮夫
發音法及文法 京城第一高普敎諭 李完應
朝鮮語會話 總督府の TT生
京城の標準語を學べ 總督府編修官 小倉進平
上達の早道 總督府通譯官 西村眞太郎
覺え易い三原因 京城高普敎諭 山本正誠
朝鮮語六千語集（附錄）
朝鮮文字母講話 中樞院 魚允廸
朝鮮書翰文例 每日申報編輯長 洪承者
朝鮮文章講話 伊藤韓堂
以上本科目の外朝鮮語試驗合格者名簿を附錄として揭載●改正朝鮮語試驗規程●從前の試驗問題等會員各位の好參考資料少なからず
京城諫洞一二二 朝鮮研究會 電話光化門一六二二番 振替京城二四七番
一ヶ年卒業 會費月額七十錢、三個月二圓、六ヶ月四圓、一ヶ年七圓（何レモ前納ノ事）

日本歷史地理學會編（歷史地理特別號）菊判四百頁の大冊 定價壹圓五拾錢 送料八錢
歷史地理 日本農民史
▲虐げられ農民の悲慘なる闘爭史實を究めず何ぞ農民問題は解決せられん ▲本書は古代より農民運動史にして農村振興に資する研究資料たり。
目次 本誌の研究 ▲上古の農民 ▲我が太古の農民生活 … ▲近世村落の發達 … 各界名士執筆
▲高須芳次郎著「ふらんす革命史」新版 三百餘頁 定價壹圓八拾錢 送料十二錢
發行所 東京小石川表町九八 日本學術普及會 振替東京二八一八六 賣捌 至誠堂其他全國雜誌店

日本女子大學校 女子大學講義 新學期開始 校外生募集
どなたにも入學が出來る我國唯一の通信女子大學。講師は女大、帝大、高師の一流の先生方で、學校で敎はると同じ樣に親切に解し易く講義して下さいます。此の講義錄に就て勉强されると一ケ年半の後には大學卒業の學力を得られ、婦人として何一つ不足のない資格を得られます。質問には責任應答、卒業證授與。入學の好機は今！
學費 一ケ月 壹圓五拾錢 前納 六ケ月 八圓 一ケ年 拾五圓 全學期 貳拾貳圓
內容見本申込次第無代送呈
東京小石川目白 日本女子大學校內 女子大學講義發行所 振替東京六〇一一 大阪六八九六一


一本日品質 ヤマサ醬油
今日から この美味しいお徳用なお醬油をお使ひ下さい。
一流のお料理店は總てを吟味する ヤマサ醬油を用ひれます。
一般家庭用 九升樽 小家庭用 半樽（四升五合） 一升壜詰
最寄の酒醬油店にてお買上げを乞ふ

ゼブラ印 ゼブラペン
震後滿一歲
無道の感なくんばあらず。唯夫れ努力のみ、努力して帝都の新裝を待つあるのみ………
努力を扶くる
地震に揺れず、火事に焼けざる姿を地域に工場を有せるゼブラペン、震後滿一歲を經て新生面加はり品質愈々向上せり
品目
1 金GGペン先
2 鍍GGペン先
3 金銀行ペン先（一號）
4 鍍銀行ペン先（二號）
5 金銀行ペン先（三號）
6 鍍銀行ペン先（二號）
7 金二重ペン先
8 丸ペン先（六五九號）（製圖用）
9 スクールペン先（五號）
10 金一七五號ペン先
11 鍍一七五號ペン先
12 金一八三號ペン先
13 ニユーム先（二〇號ペン先）
14 鍍（一二〇〇號ペン先）
（右の外八種合計二十二種あり）
◇一組 郵便切手十五錢 御送付次第見本販賣（一組在中）
東京牛込 石川ペン先製作所

◎產婆 學生募集 規則書要郵券 福岡市外水茶屋町赤十字病院內 認可 福岡產婆學校

模範運轉士 資格養成修業容易 一月修八六圓 二月修九二圓 就職保證す
自動車練習生募集
詳細案內書 二錢切手封入申込次第送呈 京城府岡崎町 朝鮮自動車研究所

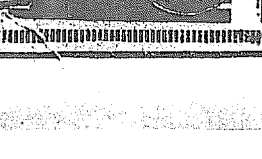
是非共 揚水に精米に 脫穀に籾摺に 製茶に製材に 製粉に製糸に 一日も速く御使用になれば必ず 一日の得を生みます。
農商務省比較審查甲種檢定

最新型 アルファ 石油發動機
一二三・六・八・十馬力在庫
東洋總代理店 日米動力農具株式會社 東京府下千駄谷町原宿一七〇
各府縣に特約販賣店あり 未設置の縣下には大至急に募集

表 [illegible]

邦人に危險迫らば 陸海軍出動に決定す

或は列強の要求に依り出動せん 閣議にて對支善後策協議

【東京電報】九日の閣議にて支那動亂に對する報告あり上海に於ける邦人の生命財產にして危險に迫りたる場合は帝國は自衛上相當の措置を執らざる可からずと爲し上海方面に於て相當警備を要すと爲し陸海軍を以て必要に應じ出動し得るやう用意し置くことに決した或は上海の秩序にして破壞すれば帝國は現狀に最も近い關係上陸海軍の出動を列國より要求さるゝやも知れず其時には若干の陸海軍が動くかも知れぬと

帝國は嚴正なる 不干涉主義

在留邦人の保護以外には 戰亂が如何に成行くとも

【東京電報】九日の定例閣議は首相官邸に於て開會し支那時局に對する政府の態度に付き協議せられたが支那戰亂が如何なる態度に展開するも帝國政府は在留邦人の保護以外に何等の手段を採らず全く嚴正なる不干涉の態度を採る事に決し北京外交團會議に於ても我方針を支持して芳澤公使に訓電を發した

我陸戰隊上陸

【東京電報】海軍省公表第一遣外艦隊司令官の報告に依れば瀏河方面の浙江軍は退却を始めたとの報に接し艦隊は九日午前四時陸戰隊を上陸せしめた

浙江軍總退却

上海は今や脅威を受け 江蘇軍に壓迫せられ 四國陸戰隊上陸す

【上海九日發電】八日午後六時頃より上海附近に西部方面では殷々たる砲聲をきゝ、約一時間にして又小銃機關銃の猛烈なる銃聲が聞こへた、右は黃渡方面の蘇州と常州との中間らしく、浙江軍は蘇州河に沿ふて敗退し南翔の南方から上海より十哩以內の地點迄退却したものと信ぜられる、これは江蘇軍が南翔附近の約四千の軍隊を得て猛烈なる進撃に移つたもので九日午前二時頃數千の兵は戰線に參加したが浙江軍は形勢危く殊に上海は頗る脅威を受くるに至つた其結果八日夜半英、米、佛、伊四國陸戰隊も九日早朝上陸し租界警備の任につくことになつた一方瀏河方面の江蘇軍を壓迫し遂に浙江軍は二哩退却したと傳へらる

浙江軍の作戰 嘉定に主力を移し太倉を狙ふ

【上海九日發電】劉河方面は大激戰に於いて變化なく依然一進一退の姿なれば或は一時江蘇軍の手に歸したりと雖も大局に影響する處なしと傳へらるゝ爭奪に非ず瀏河を攻撃したりし江蘇海軍が瀏河を砲攻撃したりと傳へらるゝ浙江軍が安亭を退却せるなど傳へらるゝも依然戰線は陸家浜安亭間にあり浙江は昨日來杭州より增援隊を繰派し嘉定に主力を移し本日攻撃に移り太倉を拔く計畫である

上海市場動搖 市中取引拒絕

【上海九日發電】戰爭方面は浙江軍に不利なる情報と陸戰隊の活動に市民の人心動搖せるに加へて銀行業者が預金引出の一層に戰局の不利の報に職員も心配し同業者間にも萬二千兩方面同盟の貸出しを拒絕した上の日本向五十四兩四分の一と八日に比し四分の三兩至一兩方低落し銀貨の暴騰甚だしく資金涸渇を來し綿絲布の取引市場は米棉の低落を受けて一兩安の寄附きを見せ市中取引一齊杜絕し人氣不安に漲り銀塊市場は低落又低落と六日の高値より七兩方低落を見るに至つた

上海市內騷然 義勇隊召集さる

【上海九日發電】陸戰隊上陸と共に義勇隊は午前六時を期して召集が行はれ市中には機關砲も現れ形勢何となく險惡だ又新界外に在る閘北及び浦東其他の民家は租界內に避難したが殊に婦人子供は八日夜皆自動車にて租界內の親戚宅に避難した

警備事故なし 戰線刻々變化

【上海九日發電】日本陸戰隊四百名は戰時編成にて北四川路に添ひて戰地一帶の警備に當る何等事故なし

▲江蘇軍戰の報に接し吳佩孚氏は河南軍四個師團を派州に一個旅を浦口に派遣せしめることとし一個旅は宜興に向つた江蘇軍

米國飛行郵便 外國書狀取扱

[illegible]來る局郵便の表に『飛行郵便』と記載を要すと因に桑港、紐育間は三日間に依る時は四日を要する

蘇軍盛り返す

【東京電報】蘇軍戰勝の報過に付い五混成旅を持つて九日蚌埠より浙江に入ると

奉軍が若し敗退せば

支那はもう駄目でどうなるかは分らぬと吳光新氏語る

【奉天九日發電】昨八日當地を去つた吳光新氏は左の如く語つた、今度の戰爭は日本語で言ふと天下分目の戰爭で若し奉天軍が負けると支那はもう駄目だ、吳佩孚は口に正義を唱へ北京は慘虐暴民である、若し彼が勝つと彼の背後にある某々國の傀儡となつて支那はどうなるか分らぬ特に奉天が大敗すると滿洲には馬賊不逞鮮人が蜂起しせてゐる

玉旅長奉天へ

日本の注意を求めた

【安東支局特電】第七旅長玉麟氏は張作霖氏の招電に應じ八日急遽奉天に向つた右は時局に對する軍事打合せの爲であらうと、而して當地では兵隊の夜間外出を禁じ逃走を防ぐと共に非常の警戒を見せてゐる

外交團から二度抗議

北京政府の態度は注目に値する

【上海八日發電】矢田上海總領事よりの公電に依れば我上海外交團の決議に依れば中立地帶要求に對し北京政府に於ては右は內政干涉に等しい不條理のことであるからこれを拒絕せるに決定しその旨を電達し來れるに對し外交團にては緊急協議會を開き北京政府のこの回答を以て不當なるものとなし更に強硬なる抗議を成すことに決定したとの事であるがこの北京政府對外交團の抗爭は時局の發展と共に大いに注目せられて居る

白川軍司令官 來奉

【奉天九日發電】白川關東軍司令官は九日朝奉天來着關東軍司令部の狀況其他で活動する模樣である

特別大演習司令官

【東京電報】今秋特別大演習司令官左の如く決定發表された

甲軍 司令官 大將 町[illegible] 參謀長 少將 金山久[illegible]

乙軍 司令官 大將 田中義一 參謀長 少將 渡邊錠太郎

保護關稅請求 獨商品を廃れて

【コペンハーゲン九日發電】當地諸製造會社所にてはドーズ案實施の結果廉價なる獨逸品がデンマーク市場に殺到すべきを危惧し政府に對して至急保護關稅の法律を制定せんことを請願した

移民委員會

審議事項內容

【東京電報】第一回移民委員會は九日外務省官邸に開會幣原外相より一場の挨拶なし審議事項

一、如何なる地方に移民を送るべきか

二、如何なる方法に依り移民及是に關する海外企業の保護獎勵をなすべきか

三、特定移民間企業の保護獎勵をなすべきか

四、如何なる機關をして移民事項を簡捷せしむべきか

五、移民保護法の改正要否如何等

を舉げる處あり右挨拶後打合せを爲したのみにて討議に入らず五時散會した

奧氏に特旨叙勳

【東京電報】多年憲政の爲め國家に貢獻したる奧繁三郎氏を八日附で左の如く特旨を以て御沙汰があつた

勳一等 奧繁三郎

敍從四位特旨を以て位記を賜ふ

軍艦鞍馬十八萬圓で落札

【佐世保電報】佐世保海軍工廠繫留中の軍艦鞍馬は八日鎮守府で土佐と共に入札に附された價格は十八萬圓で神戸製工所に落札したが神戸迄曳航するは困難であるから同所で解體するに決した

見るであらう

府の豫算

編成未著手 谷府尹語る

谷京城府尹は十四年度豫算編成に付き左の如く語る

未だ總督府より十四年度豫算編成の根本方針を示した事もないので府としても今日のところ方針が確定して居ない然し本府で行政財政整理を行ふ以上府でも成るべく之に倣はねばなるまい府としてなすべき事業は多々あるが財政が許さぬから仕方がないとは云ふものゝ都市計畫事業として行ふ新府廳舍の建築、道路の改修工事、運動場グラウンド、上水道の擴張其他の事業等は是非實現したい事業である、其他の事業でも本府で許可さへ與ふれば財政の許す限り行ひたいと思ふ

府費のうちで最も臨時費の多いのは土木事業、經常費の多きは衛生費であるが現在に於ける府の衛生事業は設備の缺陷も多々あると共に改善すれば經費も節約されるものもある。本府に於ても財政緊縮の趣旨に付いて既に閣議や議會及法制局さへ通過したに拘らず中止することになつた狀況だから府の總ての事業中のものでも中止されるかも知れぬから目下の所には手はつけられない。

意外に遲延した 追加豫算節約額

官制に基く官吏增員中止に各部局から反對意見が出た

總督府財政方面に於ては既に本年度實行豫算の節約額も決定を了し行政上又は事業上これに基いて節約に努めてゐるが此際急臼を出ずして大藏省に提出せざるべからざる來年度豫算に就ては目下大に各局部と交涉しつゝある然るに前記實行豫算と共に決行すべかりし追加豫算の不要額については新財務局長着任と共に決定さるべく思はれたが其後各局部との交涉捗らず遷延今日に及んで恐らくは財務局長東上の節來年度豫算と共に拓殖局に提出する事となるであらう、而して斯く意外に遲延を見た理由とする所は不要額捻出案の財務機關獨立及一局分立中止に依るものでなく官制の發布を俟つて任用される官吏增員を中止するといふ議にある、勿論此內には財務機關獨立の勅任給四千八百五十餘圓、奏任給の六萬三千四百餘圓判任給十九萬二千餘圓等、一局分立の勅任給五千六百九十三圓、囑託手當七千六百六十七圓等は當然削減するとして其他學級延長及新規學校の職員又は醫院職員等は或る程度迄の任用は餘儀なからうが之等を除く新規計畫のため或は行政上の十全を期せんがため增員を要求したものに對しては此際全部中止をなし節約額を捻出せんとするもので財務局に於ても大體この方法に依らんとした所局部に於て意外の反對意見が勢ひを占めたため決定の遲延を見たものであるが追々窮急止むを得ざるものに非ざる限り中止する事として近く決定を見るであらう

日露交涉再開決定

【北京九日發電】日露交涉は十日再開に決定した

坡州水害復舊 補助要請意向

先般七月の洪水で坡州郡長湍面は其被害最も甚大であつたが準南面水利組合は二百六十町步流失したので當局では其の善後策に關し慎重協議中であるが復舊工事に四十五萬圓を要しその資金の捻出に困難してゐるが兩組合は各々十五萬圓餘の負債もあり到底水利組合の負擔とする事は不可能で國庫の補助を仰ぎたい意向であるが當局も大いに之を顧慮する處があり職務を縮小して復せしめる等の如きも提案せられて居るので多分それに決定せらるゝ模樣である

水道會議

朝鮮其他の提案

門司、小倉、若松三市主催の下に今秋十月六日より一週間小倉に於て第二十一回全國水道會議を開催する筈に付き之が加入者たる京城府にも此程招待狀が來たが出席都市は全國七十六都市及東京、京都、九州各大學教授、內務、陸軍、海軍各省當局者約百五、六十名に達する由である因に朝鮮總督府及京城府より提出する問題は左の通りであると

提出事項

提出者 朝鮮總督府

一、貯水器の防凍裝置如何

二、給水栓の管末裝置の限度如何

三、亞鉛引瓦斯管の耐久力如何

四、液體鹽素注入後飲用に供し得る時間の程度如何

提出者 京城府

一、鐵管の『ストレーナー』式集水孔の構造種類及擴張せる場合の處置如何

二、突發的斷水及制限給水を最も迅速に且つ一般に周知せしむる方法如何

提出者 東京市

一、濾過池の最も完全にして有利なる構成方法如何

提出者 大阪市

一、消化水量に就て

二、從來の細菌集落數檢査以外に大腸菌の存否を檢査する必要ありや

三、上水の溫度は四時略一定に保つ方法如何

四、濾過池と生物の發生と濾過池使用期間との關係

提出者 神戸市

一、水道條例第六條後段之を拂下又の下に『無償にて』の四字挿入を其筋へ建議する件

二、水中鉛の簡易檢定法如何

三、『ゴムホース』は何尺迄を水栓に付設することを許可せらるゝや各市取扱如何

提出者 朝鮮總督府

一、自動車の發給及優先保安弊を使用せる處あらば其種類感想並に故障の程度如何

二、木管の各材料の壽命に付實驗の結果を承はりたし

右の外京城府よりは山岡技師出席する由

日本及び支那に石油供給を交涉中

露國石油シンヂゲートの活躍

【莫斯科九日發電】露國石油シンヂケートの代表は同シンヂケートは世界の市場に於て米國及び蘭英の石油會社と競爭する意向であると發表した同石油產出額の激增を期待し居り日本及び支那に對し多量の油供給を爲す可く交涉中である

總監光州着

【光州特電】下岡政務總監は九日午後七時三十分多數の官民に迎へられ光州着直に萬屋旅館に入り官民主なる者三十七名と懇談した

路面鋪裝工事 三箇月後竣功

府內の重なる道路即ち府廳前通、黃金町、長谷川町、南大門外驛前通、永樂町二丁目、南大門通(以上コールタール道路)南大門より黃金町三丁目間(アスファルト道路)等は何れも路面が破壞して都會として美觀を失ふのみならず甚だ破壞する一方なる爲京城府土木課では是等道路をコールタール又はアスファルトで路面の鋪裝修繕すべく着々準備中であるが既に南大門外道路はコールタールで鋪裝修繕に着手して居たが今度は府土木課自身の手で行ふべき計畫で該機械二臺を近く購入して着手する筈である而して右道路の總面積は約二萬五千六百平方米にして之が總工費約一萬二千圓を要すると云へば坪當約五十錢の見當となる譯であるコールタール道路は時々修繕を加へれば六、七年間は保ちアスファルト道路は三十年は保つ由であるが從つて後者は前者の經費がかゝると今度の鋪裝修繕は三箇月位で竣工する由

辭令

【東京電報】

總督府技師 田中明

兼任府勸業模範場技師

同 府郡守 韓仁根

任府理事官(四等)

理事官 丹波太一郎

任府尹(六等)

理事官 金尹玉

任郡守

農業立國の基礎は治山にあり (四)

別に綠肥採取地を設けよ

朝鮮總督府林業試驗場長 戸澤又次郎

現在の禿山は大抵農業の發達した所の水田附近に多いのである、斯樣の所は元々水田に近い爲めに施肥の順序を經て禿山を誘致したのであるから、今又綠肥の採取を此に設くるのは至極適當なこと、思ふ、それで綠肥として何を選定すべきやといふに、我等の聞く所によれば『はぎ』が最適當だといふことである、禿山であるから砂防工事を行はずして他の樹木を植ゑることは至難であるが、崩壞地には多少の谷留工事を施し、斜面には藝芝を施さなくとも水平に『はぎ』を播種して十分成功し得る見込がある、之は試驗より各地に於て試驗した上でなければ、しかとしたことを申上げ難いが、林業試驗場に於て之を一部の禿山に試みつゝあるその成績によると、播種時いたのが今年四、五尺の高さに繁茂して居る、之れで一段步から生草約千貫內外の收穫が得られ相である。から、綠肥として十分に効果を舉げ得ること、思はれる、殊に朝鮮牛は內地への移出に殺きを發くことになつて居るが其飼料は百姓が何處から採取して來るかと云ふに山野から採取して來るのである、此の朝鮮牛の移出を今後益々增加するには、山野よりの濫伐濫採を戒め、その飼料の栽培といふことを必ず念頭に置かなければならぬ。

これ又我等の聞いた所では『しろはぎ』が最も營養分に富み、他の牧草の到底及ばぬ所であるといふことである、この『しろはぎ』の如きも禿山に栽培して行つたならば、綠肥の問題と併せて解決出來るのみならず、洪水の方から言つても『はぎ』を仕立つることによつて土砂の流出を免れ得ることが出來、且『はぎ』は前述の通り牲畜に飼飼して仕立つることが出來るから、治水の懸念策として最良の方法であると思ふのである。又斯の如く綠肥飼料の栽培を勵行したならば、一方に於て『くぬぎ』、『かしは』等の芽を刈取ることを禁止することも出來難いことではない、之れ又當然禁止すべき觀上畝步の林野は恐らく皆い林相を呈し、燃料問題の如きは遲ながらにして解決する國になることゝ思はるゝのである。

以上は農業の振興上國土保安の點から民有林野の造林の急務を述べた次第であるが、一方木材利用の點から言ふも、農業の開發上どの造林といふことは一日も等閑に附することの出來ない關係がある、昨年の八月平安南北道に大洪水があつた。家屋の流失人畜の死傷等少からざるものがあつた、其際同地方の百姓は家屋の建築材に窮し、遂く義州の營林廠から二萬尺締程の木材の供給を仰いだことがある、山中の百姓が、しかも軒下から山つゞきの百姓が家屋の建築材に窮し、木材市場よりその供給を仰がなければならないと云ふ現狀では朝鮮の百姓なるものは百姓としての資格がない、木材が百姓の手により山から伐り出されて市場に出るのが順序である、それが逆に市場から山の方へ木材を引張り上げると云ふ樣な事は、之は朝鮮に於て始めて見る現象であり、世界何れの國に於ても未だ曾て聞かざる所である。

寂光を慕ひて (八)

京都にて 松村松盛

三井寺

西國三十三番の札所三井寺の觀音堂に登る第十四番の石階の下に立つた。日盛りの強い光が焦げて居る所の石段をいくく照り返す。此の段階四十二、嶮しい階で之を上らねばならぬ。見上げた丈で流汗淋漓だ。失禮だが觀音樣の信仰が少々凹込みする嫌ひがないでもない。ヤット上りつめて觀音堂を拜む一時の禮に收める。古來此寺は登り慣れる處で私のやうな平民には分らないやうな感じがします。打ち見たる所の梵鐘の見事なものです。そして湖畔の景色のよさそうな閣の上によく見受ける所の事を避けてよく似通つて居ます。無論こちらも禪僧を受けて居るのでせう。寺僧の勸める茶菓を受けて居ると、名物の團子を頰張る我が妻中鄕家、堀さん夫人は嬉んなものです。堀さんは此の團子を頰くと案が著しく増します。お代りはいかゞですかは鬼はせる。何よりも嬉しいのは湖面より吹き上げる涼風です。見渡せば大津の屋根を越えて碧一帶の松、琵琶、近江富士の秀峰、北に比叡比良伊吹の山々も微かに緑色を包はして居る。遙路を辿る白帆、巡航汽船の長き烟の揺曳など心も空になる風光です。佛し湖月舞臺の眺は何んと言つても秋月映湖にあるんだそうです。そして寺は又長等山中一帯紅雲に彩られて何んとも言へぬ景色だといふことです。して見れば秋は何の風情もない時にやつて來たことになる。でも心中碧花秋月を寂して風景に對すれば興趣は何時でも何處にでも在るワケ哉。想ひ起す芭蕉の一句――七株は霧にかくれて三井の鐘――。抑も本山は天台宗寺門派の總本山にして、長等山園城寺と號す、天智、弘文、天武三帝の勅願により大友與多王の創立にかゝる靈場に候、とソロくく寺僧が始めそうになる、其機先を制して何れ又涼しい季節になつたら緩つくりと一々拜く附きの堂宇を一順禮に振つて了つた。唯一喜、三井寺の名稱の起りを聞くに、天智、天武、持統三帝御降誕の際玉體を祝浴し奉りたる井水、此の池に在りたるより端めは御井寺と稱し後に三井寺となつたといふことです。ゆるやかな坂道を下山すると老樹蒼々として天に沖し、雌鳥森林は眼下に朧かに縱く。こゝにて牛井雄夫妻御夫人に別れて一路洛陽へ(完)

門司記者視察團

【門司】門司記者團の鮮滿視察團一行十名は來る十一日午後六時三十分釜山上陸同夜八時發急行にて十二日朝七時四十五分入城し市內を視察の上同日午後七時二十分發列車にて北行奉天、大連、撫順、長春、哈爾賓等を視察の上廿日歸門する筈。團員氏名左の通り ▲大阪朝日支局長五十嵐夏次郎 ▲九州日報支局長今川英隆 ▲門司新聞主筆伊坂寛 ▲門司新報編輯長雄 ▲福岡日日新聞支局長牧貞二郎 ▲關門日報知新聞社長川西定雄 ▲日本電報通信支局長阪本林策 ▲帝國通信支局長有村忠恕 ▲東京報知支局長森山四郎

地方改良講習

京畿道に於ては來る十七日より五日間仁川府尼島臨海學校に於て地方改良講習會を開催し講師としては妙心寺住職後藤瑞巖師、日本基督教青年會丹羽清次郎氏に依賴する外本府より松村殖產局長、平井商工課長、道廳より時實知事、佐藤內務部長、藤原視察官等も講演する筈で會員は地方有年指導者及郡職員である

ヨシアシ

水原模範場の久次米さん、米は亡國的食糧だといふのでパン食を提唱。つまり『人はパンのみにて生きよ』と云ふのである。それにしても久次米とは……。

◇

酒好きの與黨三郎氏酒の惡口に驚『どなたも御異議はございませう』『ショまいか』で評判の名議長振は遂に永久に見ることが出來なくなつた。」

◇

北京政府が馬鹿に元氣付いたと思つたら、蔭で糸を引いて居るものがあるらしい。其糸は多分黑の國から？

問題解決

日鮮間の運賃貨物に對する保管問題は京城驛と京鐵林檢との間に[illegible]保割にて荷物引渡に關する件は九月一日より實施する

日本でもいよいよ 殺人光線研究

東北帝大工學部長八木秀次博士は無線電信學者として有名であるが今回文部省より一千圓の科學研究獎勵金を受け電波研究に着手した[illegible]目を驚動しつゝある英國の殺人的光線や、マルコニー氏研究中のビーム電信即ち指向電信や殺人光線などにも一層に研究して行き度いと思つて居る、イヤ誤解電波研究は左機大に[illegible]於ても發表して居るので今後の研究の問題に外國の學者の樣な突飛な事は出來ぬが、更に解出來る丈けは行つて見る心算だ

第五期決算公告

自大正十三年一月一日 至大正十三年七月三十一日

資產勘定 負債勘定 損益計算 當期純利益金 前期繰越金 合計 利益金處分 法定積立金 別途積立金 後期繰越金

右之通候也 大正拾參年八月

朝鮮教育普成株式會社

取締役社長 高橋章之助

取締役 椎木宇之助

同 池田長兵衛

同 宍戸宗錫

監査役 鷲取虎次郎

同 高山孝行

同 古城龜之助

毛布處分 特別大判二枚掛 一枚タツタ二圓也

專門美容術 アルラ白色飲劑

顏面全身晒白術

根本毛生法

禿頭專門全治法

急速毛生法

白赤ナマズ

美容大學院

京染 半金 見本代 月賦 取次店募集 京都市大宮三條 萬田市商店

學生靴 朝鮮總代理 柴田靴店

桑苗 千秋農園本店

セーラー 內外各種萬年筆百六十餘種 京城本町一丁目 眞継政次郎商店

新型ナイル號自轉車 着荷 米國ウエスマホールド會社製 木村商店

新着案內 森書店

つら ノーシン 荒川長太郎

帽子問屋 吉田庄商店

人蔘の強敵 藥草淫羊藿

新浦連絡航路

日鮮貨物保管受渡

東北大學の八木博士

二重橋事件公判

首魁金祉燮等出廷 白判事脅迫事件は その一部を否認す

客年一月五日夕刻二重橋に爆彈を投じた上海義烈團員金祉燮に係る爆發物取締罰則違反、船舶侵入並に逃走中の尹致英に對する爆發物取締罰則違反、小林幹一、小林魁、秀島幸次、黒島理計に對する船舶侵入幇助被告事件公判は九日午前十時から地方裁判所刑事二部係裁判長石田檢事係りにて開廷の豫定であつたが辯護士中に病氣の者あり延期を交渉などして手間取つたが、裁判長は許可せず本日午前十一時十五分開廷した傍聽席は直ちに滿員、金祉燮は白地木綿單衣を著し八字髯を生し五分刈で入廷秀島は黒の銘仙單衣、小林魁黒島は白地單衣小林幹一は印半纏を著して被告席に著き辯護人山崎今朝彌外數名署席した裁判長は開廷する旨を告ぐるや金祉燮は朝鮮語で『御調べ願ひたい』と請求し檢事は日本語で『差支へない』と述べ裁判長は合議の結果『不服の點があれば通譯を用ひる事』を宣告し金は再び起つて『聽の具合が惡いから廊下の際を許して異』と願ひ裁判長はこれを許して次いで檢事は各被告の住所、姓名、年齡等を訊問したるに金は『職業』と答へ裁判長は『それは生活を目的とする仕事ではあるまい』と問ひ金は『私は職業からや生活のためのみに限らない、私は金を得る目的のためではなかつた』と小理窟を並べ、それより各被告の犯罪事實を陳述させ檢事の控訴事實陳述に入り次いで裁判長は各被告に對し『何か間違つたところがあるか』と聞き被告全部は口を揃へて『間違つた所がある』と答へ、それより事實の調べに入つた金は裁判長の問に對し

『父は相當の身分の者で農業を行つてゐたが十年前に死亡し母も二三年前死去しました僕に妻子があるが之は弟が勞働をやつて養つてゐる又妹も居る』

と答へ、學歷を問はれ『朝鮮の由緒の學校にはいつたけれども退學は自宅で勉強した』と述べ、獨立運動を起した動機は

『日本に侮辱された時憤慨してからである、始めはそれ程深く考へなかつたが段々身命を犧牲にしても好いと考へて來た』

と答へ次に總督府判事白鳥和氏より一萬圓を强盜した件に移り『革命のために資金を集めてゐたか』と問はれ

『集めると云ふのは可笑いが其時の計畫は二、三千圓必要であつたが自分達の懐には一千圓位しかなかつた所が主義を同ふするものであるから出して貰はふと思つた白鳥和氏方へは同志二三名と共に參り一萬圓貸してくれと申込んだ、此時白氏は金庫を調べたが六百餘圓しかなかつたので後二千圓にして貰ひたいの事であつたから裁判所へ行つた所、現金は千圓丈け出來たから後千圓は手形にして異れとの事であつたからそれはいけないと申しました、併し脅迫はしなかつた』

と强盜を否認し更に訊問せんとする時、公開禁止となる時に一時三十五分、一時五十分一先づ休憩、午後二時から秀島の取調べに入る(東京電報)

午後公開禁止 次回は十八日

二重橋事件午後の公判は公開禁止の儘午後二時開廷秀島以下の取調べ全部を終り午後四時閉廷した次回は九月十八日の豫定にて證據調べある筈である(東京電報)

兇暴な不逞團 安東で逮捕さる

平北義州郡威化面馳江洞金桂用(二七)及び文汝俊(三七)の兩名は去る五日安東警務署の手に逮捕されたが彼等は大正五年頃西間島に移住して不逞團に加入客年八月獨立團長金尚律の命に依つて滿城駐在所その他官公署及び民家を襲撃して强盜殺人、放火等あらゆる罪惡を犯した者であるが嚴重なる當局の搜査に居堪らず六道溝に潛伏中を逮捕されたものである

千圓拐帶

平北竹山郡東京六五李昌鎭(二〇)は邊玉心(二八)と云ふ妓生の手を取り錢の金千圓を懐中して八日夜京城に向け脱落した

久邇宮家との婚約が取消となつた 酒井菊子孃

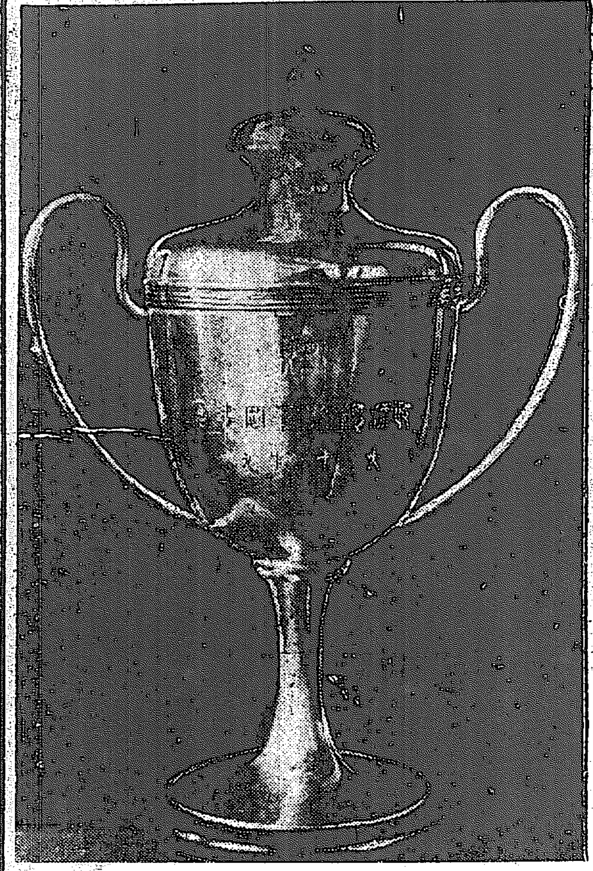
半島のファンが血を沸かす 全朝鮮野球爭霸戰

榮ある霸者は果して誰ぞ 來る十四、十五兩日擧行

全鮮の野球界に一時代を劃すべき本社主催の全朝鮮野球爭霸戰は愈々來る十四(日曜)十五(月曜)の兩日京鐵グラウンドに於て擧行の事に決定した。嚮に本社が此計畫を發表して全鮮各地のチームに檄を飛ばすや、忽ち全鮮を擧げて賛同の意を表し來り、即ち中央、湖南、西鮮、北鮮の各地に於て豫選を行つた結果、中央代表京中倶樂部、西鮮代表全平壤、湖南代表全木浦、北鮮代表咸興體協の各チームが優勝し京城に於ける爭霸戰を今や遲しと待ち構へて居るのである尚慶南豫選は釜山に於て擧行の豫定であつたが釜山、大邱兩體育協會の意向により慶南、慶北に豫選地を二分し、慶北に於ては全大邱の外豫選出場のチーム無き爲め全大邱を慶北代表と認め全同軍の參加を見ることゝなつたのである。慶南に於ては釜山の粗居困難に加へて、大會日取の關係よりして出場不可能となり木浦が選手二三名不在の爲め戰闘力を減殺され遺憾ながら棄權の已むなきに至つた、茲に於て全鮮の精鋭四チームが晴れの舞臺に於て榮ある第一回の霸權を爭ふことになつたのである。而して今や全鮮野球界の神經は極度の興奮を以て來る十四、十五日兩日擧行の大會に向つて集中されて居るのである

必勝に燃ゆ 遠征軍の意氣 多數の應援團と共に 大學京城に襲來

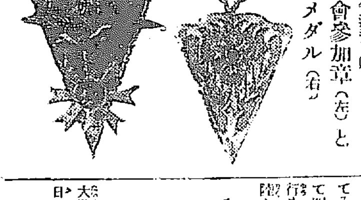
大會に對する各地代表チームの意氣込は實に素晴らしいものがある全平壤の如きは强敵鐵道二師を擊破したので士氣愈々旺盛、今大會には更に勇名を馳せんと本日より平壤毎日、西鮮日々の兩新聞及平壤體育協會、本社平壤支局主催の下に大應援團を組織し十三日夜平壤を發し京城を襲はんとしてゐる今回第一の遠征軍たる北鮮の咸興體協軍も亦長驅征途に上り北鮮の一隅に擬伏して曾て發揮し得なかつたその眞價を充分に發揮すべく昨日本社に對し必勝に燃ゆる遠征の意氣を示して來た



下岡政務總監から全鮮野球爭霸戰に寄贈の 政務總監カップ

各豫選に現はれた 球界の革命 興味はそこに在る 勝者は全く斷定し得ぬ

全鮮の覇者は京鐵か大邱かと全鮮のファンをして豫想せしめた京鐵軍は遂に戰運拙なく中央豫選に於て新鋭京中倶樂部の爲めに破れたこの事實は半島野球界に於ける一の革命である、西鮮に於て平壤鐵道が强敵鐵二師軍を大破したのも正に西鮮野球界の革命であつた、湖南に於ける木浦の優勝も亦意外とされたところであつた、斯て各地の豫選は豫想外の戰蹟を殘して大會を待つて居るのである。この戰況よりして誰か、決定的に大會の勝者を斷定し得やう?定評ある全大邱、京鐵を屠つた京中倶樂部、猛烈しい猛打振を發揮しつゝある全平壤、我等の眞價を發揮せよと叫びつゝ驅軍長驅し來る咸興軍、勝敗は未知で興味はそこに存る。



本社から出場の各選手に贈る大會參加章(左)と銀メダル(右)

大會の覇者は誰? 興味ある豫想投票 的中者へ賞品を贈る

本社は此の大會を盛んならしめ且つ全鮮のファン諸君の興味を深からしむる爲め左記の方法に依つて大會の勝負豫想投票を懸賞を以て募ることゝした

投票方法

一、別項社告の出場四チームの中最後の決勝戰に當ると豫想さるゝ二ツのチーム及びその兩チームの得點を記すこと

例へば A軍 五 B軍 三 の如し

二、投票用紙は一兩日中の本紙廣告欄中に刷り込むことになつて居るから本日の夕刊で更に發表する

一、投票者は住所氏名を明記し封筒に封入して發送されたい

一、締切は十四日正午までの本社著便とす但し地方よりの投票は十四日午前中の出便消印あれば有効とす

一、宛名は京城太平通京城日報社運動部係

賞品

賞品は本日夕刊を以て發表する

全鮮野球爭霸戰 (第一回)

出場チーム

中央代表	京中倶樂部
慶北代表	全大邱
西鮮代表	全平壤
北鮮代表	咸興體協

期日と場所

◇第一日 九月十四日(日曜)午後一時より

◇第二日 同 十五日(月曜)午後四時より

京鐵グラウンドに於て擧行 (雨天順延)

主催 京城日報社

後援 毎日申報社 朝鮮體育協會

所澤京城間を 九時間で翔破

十月廿六七日頃決行 滯在中の毛内大佐語る

昨夕刊所報所澤飛行學校の所澤京城間無着陸飛行に就ては同校教育部長毛内大佐及操縦者の一人たるべき安田大尉は七日午後入城龍山飛行聯隊に首途し汝矣島の着陸地其他の準備のため軍及二十師團當局と打合せ中であるが同飛行に參加すべき飛行機は丁式爆撃用二機にして期日は十月廿六七日の頃となるべくコースは所澤より東海道山陽兩線に沿ひ太刀洗の上空に出で對馬を通りて釜山の上空を掠め京釜線に沿いて京城府外汝矣島に着陸する譯にて所澤を午前に出發し所澤京城間千五百粁約四百里を約九時間を以て翔破せんとする計畫である、右に關し滯在中の毛内大佐は語る

『同機は翼面巾二十八米、高さ五米長さ十四米武裝重量三噸にして空中爆撃用に使用すべきものでその發動機三百馬力二基を備へ一時間の速力百五十乃至百六十粁で所澤京城間を汽車及汽船の正味所要時間五十時間に對し僅九時間餘を以て翔破する』云々

猩紅熱猖獗 患者續々發生

猩紅熱チブス傳染病發生の季節になり早くも流行の兆がある本町警察管内では兩三日前來各所に猩紅熱患者發生し九日には南米倉町櫻井町に各一名宛の同病患者を出した病源地帶は吉野町南米倉町方面で當局では特に交番所巡査を督勵し警戒せしめて居る

兇漢に刺れた 田中巡査 遂に絶命す

既報兇漢に刺された忠南溫陽郡尾駐在所勤務巡査田中龍造氏は金泉道立病院に於て松本外科主任執刀のもとに腸の縫合術を行つたが何分兇器は鋭利なる短刀様のもの故腹膜内臟を損傷せしめ居り容態は漸々として危篤し六日後に至り急性腹膜炎を併發し遂に七日午後一時三十分死去した之と同時に特に巡査部長に昇職月給五十圓昇給された右に就き鳥尾駐在所長は『溫鎭の事でもあり最近邑内に種々な事件があつたので厳重な警戒を必要と認め最も剛膽で腕敏な田中巡査に命じたのであるが職務の爲とは云へ私が殺した樣な氣がする』と涙を呑んだ因に田中巡査は危篤のまゝ鳥尾に移し家族の來着を待つて十日頃葬儀を擧行すると(金泉)

家畜共進會 來春京城で開催

朝鮮畜産協會に於ては來春四月下旬家畜共進會を京城に開催することになつた同共進會には家畜家畜副産物並に其加工品をも蒐集陳列し此機會を以て家禽を首めとする畜産展覽會を催し會期中食堂には鳥料理を公開して簡單な鳥料理講習會を催し此他豚の解體肉及内臓の料理法等の供覽を行ひ廣く一般家庭婦人の出席を歡迎すると

安昌男君 冒險飛行に成功

五百米突の上空で 四十五度の傾斜飛行

民間の飛行家として將來を囑望されてゐた一等飛行士朝鮮人安昌男君は目下千葉縣津田沼町伊藤飛行機研究所にあつて專ら研究に沒頭してゐるが傾斜飛行の研究に於て從來行はれてゐた處八日五百米突の上空に於て四十五度の傾斜を試みて冒險飛行を試みたが見事に成功し無事着陸した(東京電報)

奇拔な 出來合情死 毒を飲んだ女は逃げる

大邱府内新町六四河銀水(二二)は七日午後八時頃豫て知人である龍町六四金龍守方を訪れたるに龍守が猫イラズを持つて居るを買ひ受け其足で府内達城町にある藤永綾來所裏空地に到り同所を俳徊中の全羅道なる女と二人で猫イラズを半分宛嚥下心中情の自殺を計りたるも效なく女は逃げ出し銀水は大和町から北内町方面へとウロ付く内次第に苦悶を覺へ折柄通り合はせた相識なる者を呼び止め事情を打ち明けたので同人は大いに驚き附近の醫院に治療を依頼し一方大邱署へ申告したので係官出張銀水を取調べたが要領を得ず相手の女の生命には別條なかるべく傳へ金某なるものは身元不明で目下行方嚴探中である(大邱)

血塗れとなつて 怪賊と格闘す 剛膽なる光州署巡査

八日午前四時頃光州警察署勤務巡査千葉洪氏は非番にもかゝはらず時節柄自發的に私服にて市内を巡回中市内城廊里地内の鮮人家屋に三人の怪しき鮮人が居るので誰何すると一人は光州警察の方に逃れ一人は千巡査に向ふて小刀を拔いて切りかゝり右頭部に負傷さしたので千巡査は得意の柔道で背負ひ投を喰はし遂に捕縛したが傷口より出血甚だしく呼吸さへ苦しくなつたのを賊は見て再び小刀を振るふて飛びかからんとしたので呼子の笛を吹き驛前巡査の應援を得て逮捕したが千巡査は一時出血の爲め危篤なりしも生命には別條あるまいと(光州)

封切映畫 『若いお友達』 十一日夜公會堂で無料公開

朝鮮映畫協會に於ては來る十一日午後八時より長谷川町京城公會堂にて最近朝鮮總督府で撮影した封切映畫『若いお友達』及び『朝鮮の年中行事』其他を借り入れ映寫公開する事になり多數の觀覽を希望する出席當日は觀覽無料であるが子供達には大人の付添ひを希望すると

埠頭荷拔主犯 名古屋で逮捕

釜山驛埠頭倉庫荷拔き事件につき嫌疑者として新義州鐵道部業務課係吉岡柳松外四名の犯人が水上警察署の手に逮捕せられ同事件は既報の如くであるが果然本件は市内西町通り北濱洋行運送業(三)なる者が主犯者なることを前記吉岡柳松が自白したので水上署では直に其手續を開始し當時内地に逃走中の犯人蓮水を名古屋で逮捕し八日神戸發アメリカ丸にて大連水上署へ向へ護送して來ることゝなつた

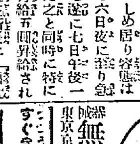
よき品は永く使へます 吉の綿は品質優良にて好評を博し一般に賣行多大なり
各地有名なる綿店呉服店に販賣せり
大阪 吉 製造元

アクヌキ 新味からし
全國八百屋乾物食料品店に有り
大阪天滿 發賣元 ...川興兵衛商店

醫家各位へ
結核新藥 『アサヒタウリン』
結核及び呼吸器新藥界の權威として醫界に推奬せらるゝ本品は最も純粹なるタウリンの滅菌注射液なれば一回量〇・三cc乃至一〇cc宛四日乃至七日毎の注射によりて結核性諸疾患並に肺炎其他の呼吸器病に著効あり(説明書進呈)
チブス新藥 並に赤痢治療 アチホナーゼ
動物臓器より完成せられたる唯一のチブス治療及び豫防新藥にて一日僅か〇・三乃至〇・七瓦の内服によりチブス・パラチブスを何等の危險なく速かに快癒せしむ其他腸疾患に因る高熱をも速かに緩解し醫界に一新生命を與へたり(文獻贈呈)
旭藥品工業株式會社 東京麹町區内幸町 振替東京四七七三二

李王職御用 鐵道病院御用 全乳
東亞牧場 太平通 電話二五一番

すぐきく 川の ノーシン


◎小男も大男となる
母乳化症佝僂病全身發育不全人最近時當局登錄の體育伸長器によれば僅かの日數で自宅で手を借ず高くなる
無料 詳細書を秘密に送呈す
東京京橋區入船町 野村商會

りん病は亡國病にあらず
酒や刺戟物を飲食し活動しつゝ根治す
博士 新富堂

毒の花（68）

入江新八作　近藤紫雲畫

雨人は、琢磨の父から貰つた金錢を額に戴いて默つてそれを見てゐた。

『斯んなものを貰つては來たものゝ、斯んなものを貰つて好いだらうかね。琢磨君のお父さんから、斯んなことをして貰ふのは全く氣の毒なんだが——』

雨人は、今更困つたといふ顏をして云つた。

『さうですのね。お金を頂いては何だか濟まないやうな氣がしますわね』

『金でも借りに來たのだと思つたのかしら、僕は金を出された時は冷々したよ。實際、自分がひどく困つてる時に、金で苦しい處を救つて貰ふのは身體が縮むやうな氣がしますね。僕は此を貰つた時は冷汗が出た』

『あなたは隨分氣が小さいのね。折角親切に下すつたのだから、頂いて置いたつて好いわ。またお返しする時がありますわ』

みな子は、案外平氣で斯う云つて顏を眺めた。實際、今の場合此れ丈けのもの出來たことは、どんなに氣丈夫なことだか知れなかつた。

『琢磨君のお父さんといふ人は隨分變つてるよ。琢磨君とは全く反對の性格をもつてゐる人のやうだよ。何でも非常に物固い勤勉家だね。働く一方の人らしい』

『でも、よく、氣を附けて下すつたわね』

『さう。仕方のない惰者だと思つたんだらう。だが、あんな人に我々の熱心に仕事をする所を見せてやりたいな。さうしたら、驚くだらう。今の若いものは何も出來ないと思つてゐるのだから』

『でも、口を見つけて下さらないと、それを實現することも出來ませんわね』

『何か、なまけものに適當した仕事を見つけてくれるとか云つてゐたから、見つけてくれるかも知れない……僕は斷り途に考へたんだがね。此邊にはお寺が隨分澤山あるが、立派なお寺でなく、もう廢寺のやうになつたお寺なんかがあつて、其處の寺の和尚さん見たいなものにしてくれないだらうか……何處か山奥にそんなお寺なんか無いか知ら』

『まあ、そんなことをあなた考へてゐらしつたの……』

『何だか、山の奥へ這入つてお經でも讀んで暮したいやうな氣持になつた』

『……それも好いわ。私も尼さん見たいになりますわ』

『僕が青道心になり、君がまたぐりぐり坊主になつて、ねずみ色の小袈裟に腰衣をつけて、お經を讀んでくらしたら、隨分氣持が好いだらうと思ふよ。喰ふものなんかお粥をすゝつてゐたつて好いな。殆ど何も喰はず飲まずといふ生活も好いと思ふな。木皮草根とか、蕨を喰つて活きてるとかいふやうな精神的な生活をやつて行くのもおもしろいと思ふな。君は、そんな生活に堪へられるだらうか』

『そりや、堪へられますわ。今迄だつて、それよりも、もつと酷い野宿生活をしてゐたんぢやありませんか。私は、あの時だつて、あなたよりも、もつと酷い、さういふことに耐へて行かれたぢやありませんか』

みな子は、雄々しくさう云つた。

『さうだつたね。あの時の生活は隨分苦かつたけれど、一種の興味が強く感じられたことは不思議だつたね。矢張り、あんな生活の方が好いな。野宿はひどいけれど、雨露をしのぐことが出來て、周圍があの時のやうに騷がしくなくつて、靜かでさへあれば、僕はさういふ生活をあなたと一緒に送りたいと思ふ。あなたは、それに本當に堪へられるだらうか』

『私は、あなたの住く所なら何處へでも行つてよ。そしてあなたのすることなら、何でも共にしますわ。どんなことでも……』

さう、みな子は云つた。雨人は山奥の古寺を想像して、今にも、さういふ生活が始まりさうに思はれて來た。

寫眞は 旭町 河原へ

音樂通信教授無代進呈　規則
バイオリン尺八マンドリン琴三絃ハーモニカ以上各別新發明譜錄
福岡市小島七〇 大日本家庭音樂會

時計御註文ハ村木時計店へ　電本四七一

京城明治町 たまや京染販賣店
京染の御用の御申し付けを御待ち致します自信ある當店の京染は必ず皆様の御滿足を頂へる事と存じます　電1196

注射器專門　京城明治町一丁目　石井赤心堂　電話本局二五二八番

京日文苑　投稿募集

短歌　題『水』　尾上柴舟選
俳句　題『初秋』『[illegible]』　鳴雪選
川柳　題『足』　井上劍花坊選
締切　九月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地句會報歡迎

京城枯野句會　（栗晉居）

銀漢や園の外の野菜畑　柴牛
提灯に背ほの白し稲光
稲妻や釣人漕に灯して
石階に殘れる暑氣や稲光　雅茶
稲妻や手に取る如く街響き　慈滴子
稲妻の凄さを見たり猫稲棚
虫籠の中は何虫彼虫かな　背洞
夕月に二百十日の眼澄みし
草刈りしあとの山肌稲光　標骨
露天味噌の剣に日當る蜻蛉哉
秋の空水底深くうつりけり　鶴聲
わだかまりなき秋空を仰ぐ鳥
虫啼くや蹄の興わく古雜誌　有年
遠沖に見えし波穂や稲光
稲妻や行手の野路の大枯木　日想子
舟に聞く虫音珍らし夜の深み
機關に覺めて凄き身や稲光　休山
糸瓜棚見て居る庵主ほだに
稲妻に秣刈り居り厩口　左人
振る風呂に蟋呼ぶ聲や秋櫻
秋の蚊を追ふ足なりし
寺の松はつきり見えて稲光　栗晉
雨乞の篝火太る夜毎かな　宏堂
稲の花あだに散りけり長旱
秋の野夕日の中に啼き續け　[illegible]
稲秋や挟路を前に駐在所
物影の覗く夜や桐一葉　耕牛
稲妻や燐光漂ひ更くる閨

或る夜の句會（夢月報）

頬白の茶の木にちゝと遊び鳥　夢月
半ば壁落ちたる家や烏瓜
烏瓜腐爛のまゝや老庵主　先山
草花の疵眞赤や烏瓜
頬白のちゝと啼く日や天高し　楓溪
笑ふ子に泣く子にちる烏瓜　綠山
頬白や稔り遅れし粟畑
烏瓜廢寺の棟に夕日さす　迪
頬白の聲清らかに朝ぼらけ
生え下る藪の垣や烏瓜　竹城

しぶ茶川柳例會

宿題『呼』　五選

二點句

一人丈呼のに皆な振り向せ　流坊
呼出しの聲か園の外へ洩れ　閑々子
呼鈴押して撫でゝ待ち　靉花
呼で來ぬ子は追つかけて引抱へ　逸風
呼聲のだんだん細る雜波船　赤鳥
辻占が呼びとめらる町　二葉里
子を呼に來て坐り込み　喜笑
二、三べん呼ばれて目を覺し　星丸
親方を呼で落度へ强いなり　寶六
要通は呼び込まれ　騎尾
出征の元氣歡呼の聲を浴び　寶六

三點句

呼作ら電車四五間追つ駈る　十の字
誰人に呼ばれ女將の暗い顏　背朗
呼鈴へ婦人遠慮の手を延し　背糸
呼戻す様に死體へとりすがり　タ一坊
呼に來たのも考へる詰將棋　笛朗
幾つかの聲で長距離呼出され　鳴泉
呼び戻す手に忘れ物差上る　花聲

四點句

新婚のあなたと呼は骨が折れ　寶六
驛名を呼ぶ度覗く一人旅　黄波
呼で來た巡査一先づ彌次を追ひ　夜鳥

五點句

呼に來た丁稚を叱る詰將棋　赤鳥

六點句

呼物とあつて開幕前から大入り　鶴星

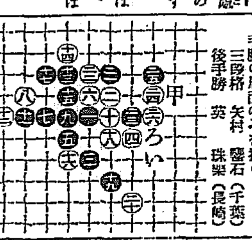
（最高）

呼留て女房羽織の襟を折り　十の字

聯珠手合（二）

本譜は英珠樂氏が大正三年頃珠友と先後の珠數五十を則定以上負けとして手合した局面中の後手勝の局面のみを掲ぐ

三段格　矢村馨石（千葉）
後手勝　英　珠樂（長崎）



英曰、●十一大いに惡し單に●十三へ下げば易しき追勝
矢村曰く同感
〇廿六後甲いろ兩勝

新刊紹介

▲滿蒙（九月）新文化運動（胡適）中國政黨の過去及現在（高一涵）滿州里羊毛取引方法（志水語）南北支那の考古學的觀察（八木奘三郎）支那廬山仙境の印象（後藤朝太郎）其他（五十錢大連市紀伊町九一滿蒙文化協會）
▲支那問題（九月）五十錢支那（東京東城豆腐巷一七支那問題社）▲大連商業會議所報（九月）大連商業會議所
▲愛の泉（創刊號）先づ文藝欄には純藝術的な小品、童話、詩歌、隨筆などを載せ小說は他誌に讓り別に新しい天地を開拓して行くべく他の記事について考慮されてゐる（四十錢東京府下大井町四四七愛の泉社）
▲教材集錄（九月）論說、作法科國語讀本、綴方科、數學、歷史、家事、唱歌科等の解說を始め種々の有益な記事がある（五十錢東京神田區表猿樂町二南光社）
▲食物の衛生（九月）三十錢東京下谷區清水町一鈴木商會出版部▲建築の普及（九月）五十錢東京市外上落合六九二帝國工業教育會▲中央建築（九月）五十錢東京京橋三十間堀三ノ一一中央建築社
▲教育の世紀（九月）夏の學校の記錄を主として蒐集編輯されたものので當事者は勿論般教育者も一讀の要がある（五十錢東京府下西巣鴨町二四〇一教育の世紀社）
▲印刷雜誌（八月）四十錢東京牛込區横寺町五〇印刷雜誌社▲療養生活（九月）三十錢神奈川縣小田原町新久海岸自然療養社▲自働道話（九月）十二錢東京府下杉並町阿佐ケ谷六八八自働道話社

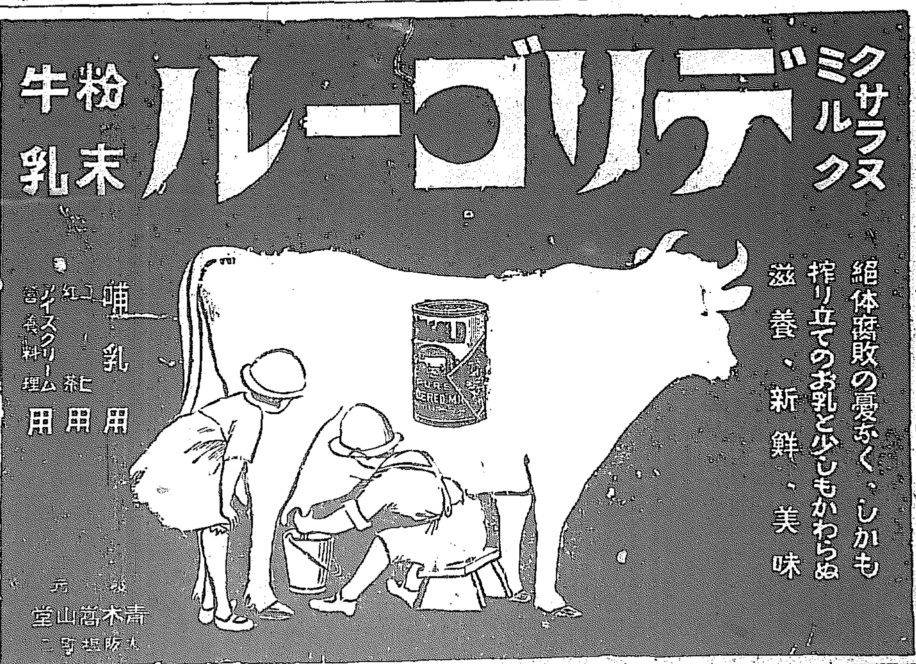
讀者

▲木川浦の佐藤のお婆さん少しは口に御注意なさい御隣で迷惑した人が澤山有ますよ（湖南線迷惑した人）
▲織出大將が猛獸に襲はれながら泰然自若として軍刀に手をかけ身構へした態度はさすが武士だ（さむらひ）
▲三日夕南山入口で怪我した時御世話になつた御方様へ厚くお禮申上ます（大和町一ノ三五大龍）
▲京城附近の確實な養鷄場にて名古屋コーチンの種雞を分讓する所あらば（並木町二九中村）
▲府内にて紙下駄製造術販賣及び卸販賣を教授下さる所はありませんか（尋ねる女）

比較は最良の撰擇法
品質優秀　價格至廉

ホリイヅミ
販賣店なき地方は卸元へ
直接御用命を乞ふ
釜山　醸造元　堀兄弟商會
電話長二五四番
振替京城二一四八一番

機械設備三臺
製造能力一日一百噸
▲特許出願中
完然なる燃焼、强大なる火力。而も雨中に曝し置くも火附に何等の支障を來さず、又絶對に崩壊するが如き憂なきは正に斯界の權威として弊商會の誇とする處なり
地方一手特約店募集
希望者には見本送呈可仕候
京、仁印煉炭
二ツ穴ピッチ入
二ツ穴人造炭
三ツ穴粘土入
朝鮮燃料商會
仁川濱町　電話三四二番



ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹼なりとす。

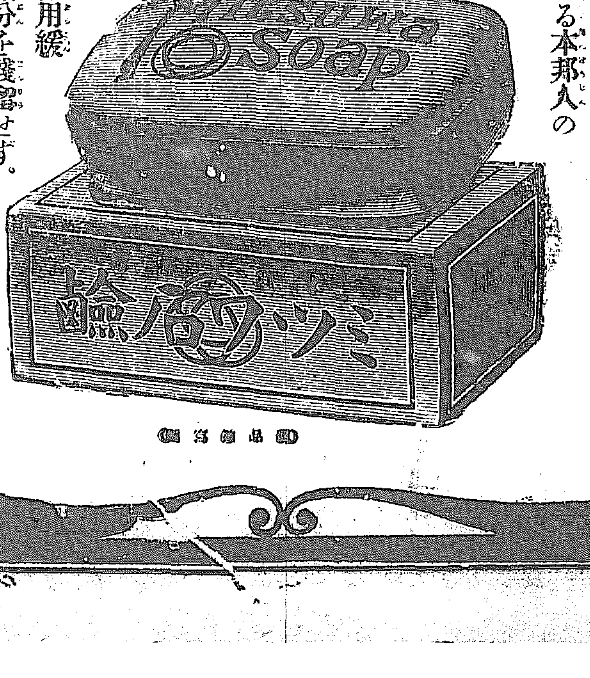
皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髪の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て其適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。
一、温雅の芳香を有す。
一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、半途に溶け崩るゝ憂なし。
卽ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適し、衛生に叶ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。

○ミツワ石鹼　大形は三個函入　一打函入の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

種類	
大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
櫻橘煉製 芳香石鹼	
三十番	金四拾五錢
フローラ	金貳拾五錢
水製石鹼	
大壜	金五拾錢
小壜	金參拾五錢

內地以外は關稅運賃を加ふ



ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
御園化粧品
發賣元　○　登錄商標
丸見屋商店
東京市日本橋區本町四丁目
藥品・石鹼・香粧品・小間物問屋
營業所　東京市下谷區二長町
振替口座東京七一一〇番